

広報

とめ

i Podでヘリコプターの 操作にチャレンジ!

「石巻専修大学移動ラボ」iPod touchを使った
4翼ヘリコプターの制御操作体験
～第7回登米市産業フェスティバル(10/23)」



主な内容

- 特集「放射能について考える」
- 平成22年度決算報告
- 市職員給与などのあらまし
- 秋の叙勲・褒章
- 9町トピックス
- 市民の広場
- 市からのお知らせ・暮らしの情報

DECEMBER 2011

12

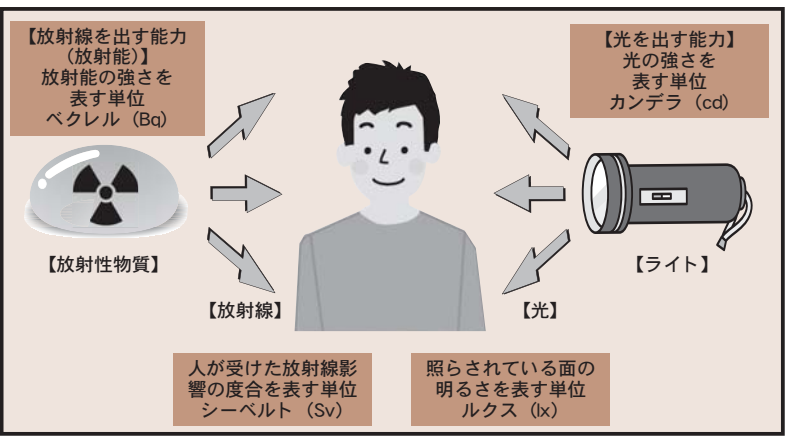
No. 159

また、単位については、放射線の単位の「シーベルト」、放射能の単位「ベクレル」の2つに分けられます。

【図1】で言えば、ベクレルとシーベルトの関係は、光の強さを表す単位のカンデラが「ベクレル」、その光を見て人が感じる光の明るさを表すルクスが「シーベルト」となります。

ライトの光は、間近で見れば明るくても遠ざかれば暗く感じます。同じように、放射能を出す能力（ベクレル）を持った放射性物質から、遠ざかれば遠ざかるほど放射線の人体への影響（シーベルト）も小さくなります。

【図1】 放射能・放射線・放射性物質の関係



日常生活と放射線 現状の問題点

放射線や放射性物質は、人間が原子力の利用を開始したことによって初めて生まれたものではありません。放射性物質は、地面や食べ物などにも含まれていますし、レントゲン検査やコンピュータ断層撮影検査（CTスキャン）など、普通の生活のなかでも放射線を受けています。つまり、普通に生活していても人間は常に一定量を浴びていることとなります。土壌のタイプなどによって異なりますが、1人が1年間に自然放射線を受けている量は、日本で平均1・5ミリシーベルトといわれています。

しかし、現在は福島原発事故の発生により通常時の量とは異なる大量の放射性物質が拡散したため、土壌・海洋汚染、汚染廃棄物処理、被ばくによる健康問題などが深刻な問題となっています。

日常生活と放射線 現状の問題点

放射線による人体への影響は、受けた放射線の量によって異なりますが、一度に多量の放射線にさらされると、細胞や遺伝子が傷つき、組織や臓器の働きが悪くなるなどさまざまな病気の原因になります。

特に新しい細胞をつくるために分裂を繰り返す、皮膚、消化粘膜、骨髄の細胞への影響が大きいとされています。

1 市内の空間放射線量を測定

市民の放射線量に対する関心や不安が高まっていること、子どもの安全・安心を確保するため、簡易型放射線測定器を購入し、市消防署および消防署出張所、市内すべての幼稚園、小中学校、保育所、児童館、子育て支援センターなどの教育施設について空間放射線量を測定。市ホームページや広報とめで結果を公表しています。

2 市民の安全・安心に向けて 放射能対策と情報の公開

市では、市民の皆さんの安全・安心を確保するため、長期化が予想される福島第一原子力発電所の事故による放射能問題に対し、市民の不安解消の一助となるよう関係機関が連携し情報を発信するとともに、放射能問題への対策を行っています。

2 市独自で放射性物質の調査

市では、稲や水田土壌などに含まれる放射性物質の調査に独自に取り組んでいるほか、水道事業所4浄水場の水道水、市内4カ所の公共下水道浄化センターならびに19カ所の農業集落排水施設終末処理場の下水汚泥、クリーンセンターの焼却灰、衛生センターの脱水汚泥などについても検査を行い、市ホームページや広報とめで結果公表をしています。

3 食品放射能測定装置を導入

放射性物質が広域的に放出された事を受け、農畜産物の出荷制限やこれに伴う風評被害によって、農業者などに大きな影響が心配されていることから、市の農畜産物の安全安心を消費者にPRし、市内の農業者が安心して農畜産物を生産できるように、食品放射能測定システムを導入し、生産者の安心の確保に努めています。

【写真上】簡易測定器を使った市内各施設での放射線量の測定を継続しています。

【写真下】放射線物質の調査のほか、市域内9カ所で稲と土壌の放射線量を測定を行いました。

放射能問題を理解するためのキーワード
放射能について考える



登米市による簡易測定器を使った空間放射線量の測定

3月11日に発生した「東日本大震災」による東京電力福島第一原子力発電所の事故。爆発により高濃度の放射性物質が飛散し、周辺住民に対する避難勧告や指示が発令されるなど、未曾有の災害となっています。

その影響は、宮城県および登米市にも農林畜産業や市民の生活環境などに對して非常に大きな影を落としています。

放射能問題を考える上で大切なことは、正確な知識を得てどのように対処すれば安全なのかを知ること。うわさにふりまわされ、不要に脅えることなく、放射能に関する正しい知識で対処することが重要です。

今月号では、今問題となっている放射能にスポットを当て、放射能の実態や影響、登米市の放射能対策などについて紹介します。

1 放射能ってどんなもの
放射能の基礎知識

放射線・放射能・放射性物質のの違いとは

放射線、放射能、放射性物質という言葉は混合されてしまいがちですが、それぞれ違いがあります。

「放射線」とは、光の仲間であり、放射性の物質から発生するα線、β線、γ線、レントゲンやCTスキャンなどでよく聞かれるX線、核分裂により発生する中性子線、宇宙線などの総称で、イメージ的には、紫外線のように「目には見えない光」のようなものです。

また「放射能」とは、物質自らがそれら放射線を出す性質のことをいい、この能力をもった物質のことを「放射性物質」といいます。

これを分かりやすくライトに例えると、光が放射線、光を出す能力が放射能、ライトが放射性物質に当たります。【図1】



＝鶴見実＝

青森県弘前大学理工学部 教授 ECUリパブリック白神 副理事長
環境化学、地球化学を専門分野とし、環境中における化学元素の起源と循環の解明や、日本に降下している酸性雨の起源、森林生態系への影響影などを主に研究。

～鶴見教授の講演から～
▷放射能への対策は、まず放射能を「知ること」から。正しい知識を身に付け、自己判断できるようにする事が重要。
▷放射性物質は、核実験の影響や人体の構成元素として、自然や体内に事故前から存在している。
▷除染や対策には、国をはじめとする行政と市民の協力が不可欠。
▷セシウムは、土壌表面にとどまる性質を持つので、農作物への移行する確立は非常に少ない。

放射能問題について正しい知識を学び、無用な不安を解消してもらおうと10月28日、登米祝祭劇場で「放射能に関する講演会」(社団法人とめ青年会議所主催)が開催され、弘前大大学院教授でNPO法人「ECORIパブリック白神」副理事長の鶴見実教授が講演を行いました。
講演では、鶴見教授が事故後の風向データなどを提示し、放射能の拡散状況を解説。日常生活での注意点や事態解決に向けた官・民のあり方などについて述べました。

放射能問題の解決に向けて
正しい情報の収集と
官・民の協力がカギ



一時保管庫が完成し、稲わらの搬入が行われています(迫町新田新十五丸地区)

放射能による汚染から、市民の生活環境や生産環境などを守るため、市では、放射線被害を防ぐ対策に取り組んでいます。
米の作付面積が県内一で、雪が少ないため、東北地方随一の稲わら産地である登米市において、原発事故後に収集された放射性セシウムを含む稲わらロールが敷地をふさぎ、秋わらの置き場がないといった畜産農家が抱える問題を改善するため、市では、県の指導の下、放射性セシウムを含む稲わらの1次保管庫を設置するとともに、保管庫周辺の放射線量を測定し公表しています。

3 生活・生産環境を守る
放射線被害を防ぐ取り組み

放射能による汚染から、市民の生活環境や生産環境などを守るため、市では、放射線被害を防ぐ対策に取り組んでいます。
県によると、保管量は登米市が県全体の5割を占め、栗原、大崎両市を加えた県北3市で県内の8割に上っており、県内の放射性セシウムを含む稲わら4700t中、約2200tが市内の畜産農家などに保管されたままとなつています。畜産農家では、今秋集めた稲わらの保管もしなければならぬため、秋わらの収穫時期を目の前に対策が急がれています。
1次保管庫の設置については、住民を対象に9月下旬から説明会を開き、県内で初めてパイプハウスの1次保管庫を設置。設置されたパイプハウスは、1棟約230平方メートルで、高さ、直径とも1・2層の稲わらロールを1棟で400個収納できるほどの構造となっています。
現在は、迫地区と中田地区に1次保管庫が設置され、飛散防止のためラップでくるまれた稲わらロールの搬入が進んでいます。保管期間については県の指導の下、国が最終処分方法を決めるまで長くても2年とされています。
市では今後も未設置の地区で説明会を開き、市内への1次保管庫の設置を予定していますので、市民皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

稲 出荷までには気をもみました。放射能の問題が広がることは夢にも思いませんでした。市や県・国が協力して、来年の稲作に向けての対策や、風評被害対策を真剣に考えてほしいと思います。(農業 60代 男性)

子どもたちの安全・安心を確保するための放射性物質の検査の実施は大事だと思います。測定結果も広報やホームページなどで公表されているので「分からないことによる不安」が消えます。今後は、米以外の地元産食材も市独自で検査し、公表が行われるとさらに安心できると思っています。(主婦 30代 女性)

市民インタビュー
放射能問題について聞きました
市民の生活を取りまく「放射能問題」。市の取り組みや、気になること、関心を持っていることなどについて、市民の皆さんにお聞きしました。
ユースなどで放射能の話題が出るたびに「登米市は大丈夫？」と思い、市のホームページを見たいのですが、情報や結果が載っていないので安心できません。市や県の今後の動きが分からないので、今後の計画や予定なども掲載してほしいと思います。(会社員 20代 女性)

福島第一原子力発電所事故に伴う市内放射線などの測定結果

市では、市民の安全・安心を確保するため、毎日の定点測定に加え、学校や生活環境などでも空間放射線や放射能の測定を行いましたので、その測定結果をお知らせします。

空間放射線量の測定結果(幼稚園・小中学校・社会教育施設など)

1測定方法 校庭・園庭：地上50cm(中学校 地上1m) 2測定機器：簡易測定器 3単位：マイクロシーベルト毎時(1時間当たりの放射線量)

Table with columns: 町域, 測定場所, 測定日, 天気, 測定値, 備考. It lists measurement results for various locations across the city, including kindergartens, elementary schools, and public facilities.

※小・中学校などについては、文部科学省の「福島県内の学校の校舎・校庭等の線量低減について」で示された校庭・園庭の空間放射線量の目安「1マイクロシーベルト毎時未満」を、いずれの測定地点も大きく下回っています。
※保育所・児童館・児童遊園などの測定結果については、広報とめ12月21日号でお知らせします。

空間放射線量の定点測定結果 ※定点測定は毎日測定していますが、毎週火曜日の結果を掲載しています。

1測定方法 地上1m 2測定機器：簡易測定器 3単位：マイクロシーベルト毎時(1時間当たりの放射線量)

Table with columns: 測定日, 消防署(迫), 消防署北出張所(石越), 消防署東出張所(東和), 消防署津山出張所(津山), 消防署南出張所(豊里), 消防署西出張所(南方). It shows the fixed-point measurement results of spatial radiation levels over time.



放射能の基礎知識・人体への影響

Q ヨウ素131とセシウム134、セシウム137って何？
A ヨウ素131は、原子炉内の核分裂反応で作られる放射性同位体（構造が不安定なため時間とともに放射線を出しながら崩壊していく原子）で、主にβ線を出しながら約8日の時間を掛けて安定な原子に変化していきます。
 セシウム134やセシウム137も、ヨウ素131と同じく原子炉での核分裂反応などで生成される代表的な放射性同位体です。
 両者とも、β線とγ線を出しながらセシウム134は約2年、セシウム137は約30年の時間を掛け安定な原子に変化していきます。

Q 暫定基準値を越える食品を定期的に食べて大丈夫？
A 厚生労働省が策定した食品暫定規制値は、「当該物を1年飲食し続けた場合に人体に影響を及ぼす恐れのある数値」を基準に設定したものです。また、安全性基準は厳しい値に決められている上、健康に影響を与えかねない値よりかなり余裕をもって設定されています。
 そのため「健康に影響が出るわけではない」という見方で専門家の意見も一致しています。
 ただし、「健康に影響が出るわけではない」とはいえ、毎日少量摂取を続けることで、体内蓄積量は増加していきますので、暫定基準値を超える食品の摂取は控えることをお勧めします。

Q 登米市の水道水の放射能測定結果は？
A 市では、専門の調査機関に協力を依頼し、3月28日から継続的に市内の水道水を採水して検査を行っています。検査結果から、放射性セシウムはいずれも「不検出」、放射性ヨウ素は3月28日の検査で最も

Q 日常生活を送る上でのポイント
A 市では、専門の調査機関に協力を依頼し、3月28日から継続的に市内の水道水を採水して検査を行っています。検査結果から、放射性セシウムはいずれも「不検出」、放射性ヨウ素は3月28日の検査で最も

ム137は約30年の時間を掛け安定な原子に変化していきます。

Q 放射性物質の半減期とはどういったものですか？
A 放射性物質の場合には放射性物質が放射線を出す能力（放射能）が元の半分になるまでの期間のことです。時間が経つと放射能が弱まり、半減期で元の半分になります。また、さらに時間が経つと、半減期ごと放射線の量が2分の1になっていきます。半減するまでの時間は放射性物質によって大きく異なり、ヨウ素131は約8日、セシウム134は約2年、セシウム137は約30年で半減します。これを物理学的半減期と呼びます。
 体内に取り込まれた放射性物質は、排泄作用などにより体外に排出されます。体内に取り込まれた場合、セシウム134は約100〜200日、セシウム137は、約70日で体内に残存する量が半分減ります。これを生物学的半減期と呼びます。

Q 「外部被ばく」と「内部被ばく」はどう違うのですか？
A 体外にある放射性物質から、放出された放射線を受けることを「外部被ばく」と言います。
 一方、放射性物質に汚染された飲食物や粉じんを①飲食で口から（経口摂取）②空気と一緒に（吸入摂取）③皮膚から（経皮吸収）④傷口から

Q 生活の中での放射線対策はどうすればよいでしょうか？
A 現在登米市の放射線量は健康に影響のあるレベルではないとの見解が示されており、通常の生活での、具体的な要請や指導は出されていません。今後とも、状況の変化に注意し、国や市からの要請があった時にはそれに従ってください。
 大5ベクレル/kgが検出された以外、検出されていません。
 詳細については、市ホームページの「登米市内の放射線測定値のお知らせ」内「水道水の放射能測定結果」でご確認ください。

Q 放射性物質を少しでも取り除く方法は？
A 基本的に花粉症対策と同じになります。大部分の放射性物質は「埃」に付着して飛びます。そのため家の中に持ち込まないようにすることが重要です。また、「埃」なのでマスクの着用、うがい・手洗いの励行は放射性物質の取り込み防止を含めて、衛生面で有効です。

Q 今後、市ではどのような対策をとるのですか？
A 市内の保育所・幼稚園・小学校・社会教育施設などの放射線の測定は、今後も継続的に実施し、測定結果は市のホームページや広報で随時公表していきます。

（創傷侵入）などにより体内に取り込んでしまうことを「内部被ばく」と言います。

Q 放射能は、人体へどんな影響を与えるのですか？
A 人体は多くの細胞からできていて、健康な細胞は細胞分裂を繰り返しています。一度に大量の放射線が細胞に当たると、細胞が死んだり細胞分裂が遅れます。このため修復能力が追いつかず障害が起きることがあります。
 放射線の影響を受けやすいのは、新しい細胞をつくるために分裂を多く繰り返している、皮膚、消化管粘膜、骨髄、生殖細胞（精巣、卵巣）などで、大人よりも細胞分裂が活発な乳幼児・子ども・妊産婦（胎児）のほうが放射線の影響を受けやすくなります。

Q 食品の安全性と経口被ばくの予防
A 流通している農産物や魚介類などの安全性は？
A 農産物や魚介類については生産地に於いて、各自自治体が出荷前に検査を実施し公表しています。検査の結果、農産物や魚介類に暫定規制値を超える食品が見つかった場合は、原子力災害対策特別措置法に基づき、その農産物や魚介類について出荷制限がとられる事になって

Q 食品から放射性物質を減らすことはできますか？
A 一般的に、熱を加えることにより放射性物質が低減することはありませんが、独立行政法人放射線医学研究所によれば、「野菜を洗う、

Q 家庭菜園の野菜を食べても大丈夫ですか？
A 家庭菜園で取れる野菜は、国などの放射能チェックを経てはいませんが、宮城県のホームページに、登米市の農作物の放射能検査結果が載っています。その結果、放射性ヨウ素、放射性セシウムはともに不検出もしくは暫定基準値未満となっています。
 また、セシウムなどが土壌から農作物にどれくらい移行するかは、現在さまざまな食品で調べられていて、農林水産省のホームページにも掲載されています。その結果では、土壌から農作物への移行は通常は数%に満たないものとなっています。
 日本保健物理学会によると、不検出もしくは暫定基準値未満の地域の家庭菜園で採れた野菜については放射性物質の付着はごく微量のため、流水で洗浄するなどすれば、摂取しても問題ないとされています。

Q 家庭菜園の野菜を食べても大丈夫ですか？
A 家庭菜園で取れる野菜は、国などの放射能チェックを経てはいませんが、宮城県のホームページに、登米市の農作物の放射能検査結果が載っています。その結果、放射性ヨウ素、放射性セシウムはともに不検出もしくは暫定基準値未満となっています。
 また、セシウムなどが土壌から農作物にどれくらい移行するかは、現在さまざまな食品で調べられていて、農林水産省のホームページにも掲載されています。その結果では、土壌から農作物への移行は通常は数%に満たないものとなっています。
 日本保健物理学会によると、不検出もしくは暫定基準値未満の地域の家庭菜園で採れた野菜については放射性物質の付着はごく微量のため、流水で洗浄するなどすれば、摂取しても問題ないとされています。

放射線・放射能に関する相談・お問い合わせは

県の相談窓口
 放射線・放射能に関する相談を受け付けるため、県では相談窓口を設置しています。
 ●相談日時 平日のみ 午前9時～午後5時
 ●電話番号 ☎ 022 (211) 3323
 ●ホームページ <http://www.r-info-miyagijp>

その他の相談窓口
健康相談ホットライン（文部科学省）
 ●相談日時 平日 午前9時～午後6時
 ●電話番号 ☎ 0120 (755) 199
 ●ホームページ <http://www.mext.go.jp>
原子力災害全般に関する相談窓口（原子力安全・保安院）
 ●相談時間 午前8時～午後10時
 ●電話番号 ☎ 03 (3501) 1505、03 (3501) 5890
 ●ホームページ <http://www.nisa.meti.go.jp>
東京電力福島第一原発相談窓口（原子力損害の賠償に関するご相談の専用窓口）福島原子力補償相談室（コールセンター）
 ●受付時間 午前9時～午後9時まで
 ●電話番号 ☎ 0120 (926) (404)
 ●ホームページ <http://www.tepco.co.jp>

登米市問い合わせ
 ●相談日時 平日 午前8時30分～午後5時
 ●電話番号 農産物の放射性物質の検査に関すること 産業経済部農産園芸畜産課 ☎ 0220 (34) 2713
 幼稚園・小学校に関すること 教育委員会学校教育課 ☎ 0220 (34) 2679
 そのほか空間放射線に関すること 市民生活部環境課 ☎ 0220 (58) 5553

また、放射性セシウムを含む稲わらの1次保管庫なども引き続き設置してまいります。

参考資料
 ・消費者庁「食品と放射能Q&A」
 ・厚生労働省「妊娠中の方、小さなお子さんをもつお母さんの放射線への心配にお答えします」
 ・放射能情報サイトみやぎ福島県
 ・「生活空間における放射線量低減対策について」
 ・日本保健物理学会「暮らしの放射線Q&A」
 ・独立行政法人放射線医学研究所「放射線被ばくに関する基礎知識」
 ・日本放射線影響学会「福島原発の事故に伴う放射線の人体影響に関するQ&A」

福島原発事故により、市でも放射性物質への対応が問題となっている今、自分や子どもたちを守るためにできることは何でしょうか？
 テレビやインターネットなどで、放射能に関する情報が、さまざまな視点から報道されています。今回の特集では、総合的に放射能問題を考える上での一つの参考として、放射能とはどのようなものか、市内の状況や市の防止対策への取り組み、主な疑問＆回答例などをお知らせしました。
 この広報を一つの参考に、各個人が放射能について知り、無用のパニックやデマ、風評に惑わされないようにしましょう。
 特集「放射能を考える」終わり

平成22年度

決算報告

一般会計

登米市では、市の財政状況を随時皆さんにお知らせしています。皆さんが納めた税金が、この1年間でまちづくりにどう使われたのか、一般会計を中心に、お知らせします。

一般会計 15億3千万の黒字

平成22年度の一般会計の歳入から歳出を差し引いた額は25億1486万円となり、そのうち平成23年度に使い道が決まっている9億8200万円を差し引くと、15億3286万円の黒字となります。

地方交付税などの 依存財源が73%

歳入決算額の内訳は、地方交付税が195億7371万円(43.9%)、市税が68億2337万円(15.3%)、国庫支出金が36億6019万円(8.2%)などとなっています。

市民一人当たり 49万円の支出

このうち市が自主的に収入することのできる市税など自主財源の合計は、122億3144万円で歳入全体の27.4%、残りの72.6%が地方交付税や国庫支出金などの依存財源で割合が高いことから、国や県などの影響を受けやすい財政基盤となっています。

歳入決算額を市民一人当た

財政健全化の目安 全基準値をクリア

平成19年6月に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が制定されました。この法律は、自治体の財政破綻を未然に防ぐため、悪化した団体に對して早期に健全化を促すためのものです。

各指標が基準値を超えると度合いに応じ、財政健全化計画の策定が義務付けられ、計画に基づいて財政の健全化を図るものです。平成22年度の各指標は、すべて基準値以下となっています。

病院事業会計については資金不足比率が、前年の14.2%から2.9ポイント上昇し、17.1%となっています。

問い合わせ

企画部財政課

☎0220(22)2159

表1 会計別決算状況

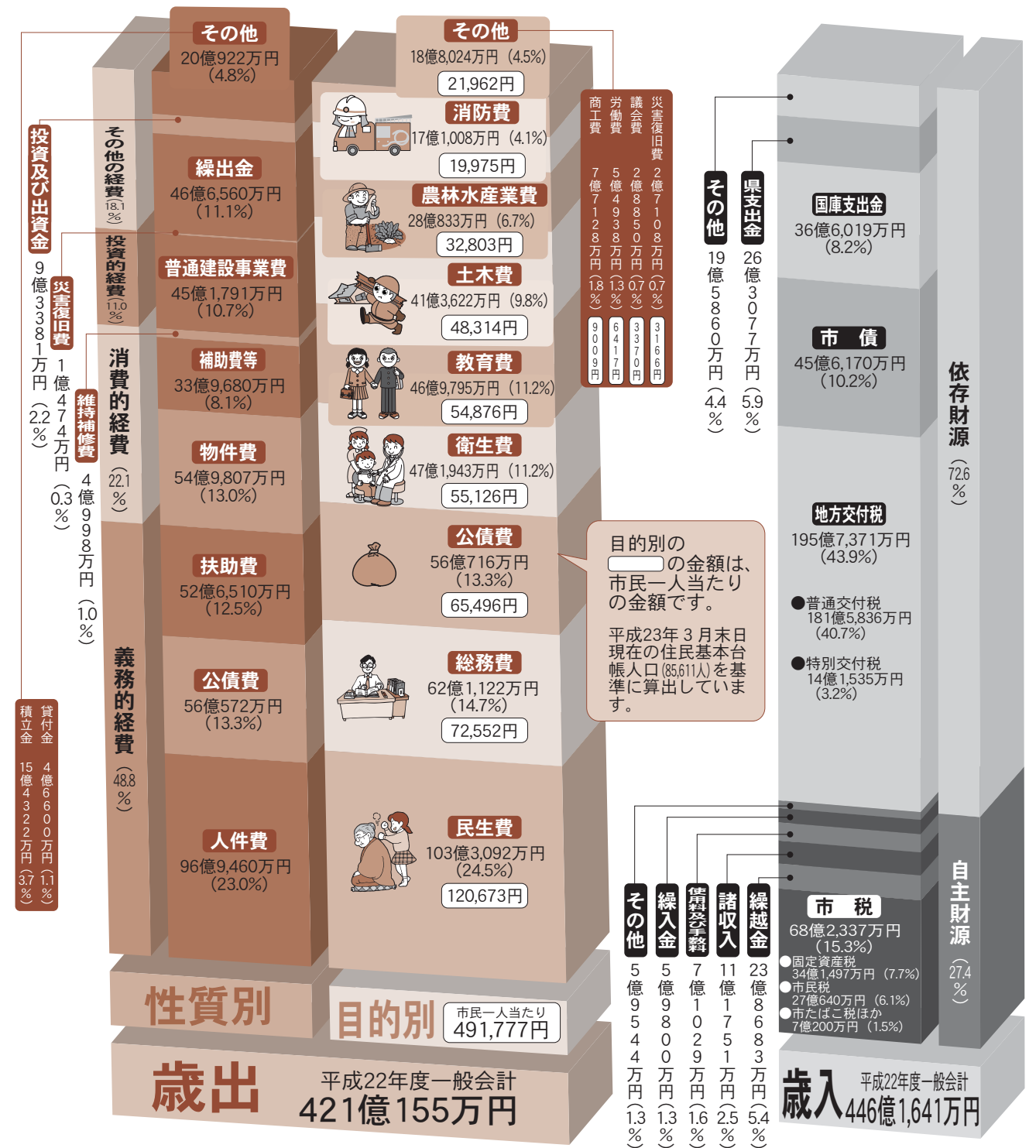
会計名		歳入決算額	歳出決算額	差引額
一般会計		446億1,641万円	421億155万円	25億1,486万円
特別会計	国民健康保険	99億6,110万円	96億7,764万円	2億8,346万円
	老人保健	499万円	499万円	-
	後期高齢者医療	7億1,122万円	6億9,511万円	1,611万円
	介護保険	68億5,395万円	68億1,026万円	4,369万円
	土地取得	1億6,471万円	1億6,470万円	1万円
	下水道事業	46億6,044万円	44億1,297万円	2億4,747万円
	宅地造成事業	1億8,781万円	1億5,852万円	2,929万円
会計名		歳入決算額	歳出決算額	差引額
企業会計	水道事業	収益的収支 23億901万円	19億5,138万円	3億5,763万円
		資本的収支 7億3,930万円	14億4,497万円	△7億567万円
	病院事業	収益的収支 74億3,704万円	78億916万円	△3億7,212万円
		資本的収支 13億1,814万円	16億1,435万円	△2億9,621万円
	老人保健施設事業	収益的収支 3億6,025万円	3億6,674万円	△649万円
		資本的収支 -	4,111万円	△4,111万円

表2 平成22年度決算に基づく健全化判断比率(単位:%)

指標名	内容 (標準財政規模に対する割合)	健全化判断比率	基準値(平成22年度)	
			早期健全化基準	財政再生基準
① 実質赤字比率	一般会計の赤字額の大きさ	-	11.83	20.00
② 連結実質赤字比率	公営企業会計を含む赤字額の大きさ	-	16.83	35.00
③ 実質公債費比率	借金の返済に充てた額の大きさ	13.7	25.0	35.0
④ 将来負担比率	将来負担すべき借金などの大きさ	129.9	350.0	-

表3 平成22年度決算に基づく資金不足比率(単位:%)

区分	資金不足比率	資金不足額	事業規模	経営健全化基準
① 水道事業会計	-	-	21億3,951万円	20.0
② 病院事業会計	17.1	10億8,519万円	63億4,157万円	20.0
③ 老人保健施設事業会計	-	-	3億5,848万円	20.0
④ 下水道事業特別会計	-	-	6億1,261万円	20.0
⑤ 宅地造成事業特別会計	-	-	1億1,968万円	20.0



市職員の給与などのあらまし

市職員の給与などの状況は、市議会での予算や給与条例の審議などを通じて明らかにされています。今回は職員給与の実態などについて、広く市民皆さんに理解していただくため、そのあらましを紹介します。

【問い合わせ】総務部人事課 ☎ 0220 (22) 2145

職員の任免及び職員数に関する状況

(1) 職員の退職・採用の状況（平成22年度） 単位：人

区分	一般行政職	労務職	消防職	医療職	合計
退職者数	70	5	10	25	110
採用者数	15	0	7	3	25

(2) 職員数（各年4月1日現在） 単位：人

部門	区分	職員数	
		H22	H23
一般行政部門	議会	7	7
	総務	236	223
	税務	33	31
	民生	181	173
	衛生	84	84
	労働	0	0
	農林水産	80	78
	商工	13	13
	土木	71	68
	小計	705	677
特別行政部門	教育	241	221
	消防	160	156
	小計	401	377
普通会計		1,106	1,054
公営企業等会計部門	病院	472	465
	水道	32	30
	下水道	26	26
	その他	31	31
	小計	561	552
合計		1,667	1,606

(3) 役職別職員数（平成23年4月1日現在） 単位：人

部長級	14	次長級	38	課長級	155	課長補佐級	418
係長級	423	一般職	457	労務職	101	合計	1,606

(4) 年齢別職員構成の状況（平成23年4月1日現在） 単位：人

区分	20歳未満	20歳～23歳	24歳～27歳	28歳～31歳	32歳～35歳
職員数	11	39	54	118	189
区分	36歳～39歳	40歳～43歳	44歳～47歳	48歳～51歳	52歳～55歳
職員数	171	156	141	186	266
区分	56歳～59歳	60歳以上	合計		
職員数	267	8	1,606		

職員の給与の状況

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

区分	歳出額 A	人件費 B	人件费率 B/A
H22	42,234,587千円	9,787,457千円	23.2%

参考
平成21年度の人件费率
22.9%

(2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

区分	職員数 A	給与費				一人当たりの給与費 B/A
		給料	職員手当	期末・勤労手当	合計 B	
H22	1,106人	4,181,347千円	702,014千円	1,510,518千円	6,393,879千円	5,781千円

(3) 職員の平均給料月額、平均給与月額、平均年齢の状況

区分	一般行政職	労務職(企業職員を除く)	消防職	企業職(看護師・准看護師)	企業職(水道事業)
平均給料月額	327,523円	297,830円	263,459円	314,737円	337,453円
平均給与月額	388,092円	322,948円	332,212円	360,499円	514,705円
平均年齢	45.2歳	49.9歳	37.8歳	44.3歳	47.0歳

(4) 職員手当の状況（平成23年4月1日現在）

手当の種類	内容			
期末手当・勤労手当	(平成22年度支給割合)			
		期末手当	勤労手当	合計
	6月期	1.25月分	0.70月分	1.95月分
	12月期	1.35月分	0.65月分	2.00月分
	職務上の段階、職務の級等による加算措置有り			
退職手当	(支給率)	自己都合	勸奨・定年	
	勤続20年	23.5月分	30.55月分	【その他の加算措置】 定年前早期退職特例措置 (2%～20%)
	勤続25年	33.5月分	41.34月分	
	勤続35年	47.5月分	59.28月分	
	最高限度額	59.28月分	59.28月分	

手当の種類	内容
扶養手当	○配偶者13,000円 ○配偶者以外 ①一人につき6,500円。ただし、職員に配偶者がいない場合は扶養親族のうち一人につき11,000円 ②満15歳に達する日後の最初の4月1日から、満22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある扶養親族たる子については、一人につき5,000円を加算
通勤手当	○交通機関の利用者 6カ月定期などの最も経済的な額 ○自動車などの使用者 使用距離に応じて2,000円～24,500円を支給
住居手当	○アパートなど 家賃などに応じて27,000円を限度として支給
管理職手当	○管理または監督の地位にある職員について、その職務の特殊性に基づき支給 最高額 66,400円
その他の手当	上記のほかに、労働基準法の規定に基づいて支給している時間外勤務手当、休日勤務手当、夜間勤務手当などがあります。

(5) 特別職等の報酬等の状況（平成23年4月1日現在）

区分	給料月額等	区分	給料月額等	
給料	市長	911,000円	議長	491,000円
	副市長	734,000円	副議長	425,000円
	病院事業管理者	585,000円	議員	398,000円
	教育長	604,000円		
期末手当	(平成22年度支給割合)		(平成22年度支給割合)	
	市長	6月期 1.45月分	議長	6月期 1.45月分
	副市長	12月期 1.50月分	副議長	12月期 1.50月分
	病院事業管理者	合計 2.95月分	議員	合計 2.95月分
	教育長			

職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 職員の勤務時間（平成23年4月1日現在）

1週間の勤務時間	開始時刻	終了時刻	休憩時間
38時間45分	8:30	17:15	12:00～13:00

(2) 年次有給休暇の取得状況（平成22年1月1日～平成22年12月31日）

総付与日数 A	総取得日数 B	対象職員数 C	平均取得日数 B/C	取得率 B/A
63,856日	16,332日	1,635人	10.0日/年	25.6%

(3) 育児休業の取得状況

区分	単位：人	
	男性	女性
平成22年度新たに育児休業を取得した者	0	34
平成21年度以前から引き続けている者	0	11

職員の分限及び懲戒の状況

(1) 分限処分状況（平成22年度）

区分	降任	免職	休職	合計
勤務実績が良くない場合	0	0	0	0
心身の故障の場合	0	0	13	13
職に必要な適格性を欠く場合	2	0	0	2
職制、定数の改廃、予算の減少により 廃職または過員を生じた場合	0	0	0	0
刑事事件に関し起訴された場合	0	0	0	0
合計	2	0	13	15

(2) 懲戒処分の状況（平成22年度）

区分	免職	停職	減給	戒告	合計	訓告等
法令に違反した場合	0	0	0	0	0	0
職務上の義務に違反し、または職務を怠った場合	0	0	2	5	7	29
全体の奉仕者たるにふさわしくない非行があった場合	0	3	1	1	5	43

職員のサービスの状況

サービスの具体的内容

○法令等及び上司の職務上の命令に従う義務	○秘密を守る義務
○信用失墜行為の禁止	○職務に専念する義務
○政治的行為の制限	○営利企業等の従事制限
○争議行為等の禁止	

職員の研修及び勤務成績の評定の状況

(1) 研修の状況（平成22年度）

職員の研修は、「登米市人材育成基本方針」に基づき実施しています。

区分	内容	受講者数	備考
職場研修	8講座開催	2,322	課長級等研修、キャリアデザイン研修ほか
自己啓発研修	通信制講座受講支援など	8	e-ラーニング法令実務研修ほか
職場外研修	宮城県市町村職員研修所	214	階層別研修、実務研修、ステップアップ研修ほか
派遣研修	環境省、宮城県派遣など	19	東北六県研修、自治大学校、市町村アカデミーほか

(2) 勤務成績の評定の状況

平成22年度については、勤労手当の成績率決定に係る勤務成績の評価を実施しました。

係長級以上の職員については、勤務態度、能力、業績及び管理運営能力について総合的に評価を行うこととし、評価は被評価者の所属の課長、所長などと部局長が複数で行っています。

なお、課長級の職員の評価は部局長が行っています。上記以外の一般職員については、勤務態度、能力および業績について総合的に評価を行うこととし、評価は被評価者の所属の課長、所長などと部局長が複数で行っています。

職員の福祉及び利益の保護の状況

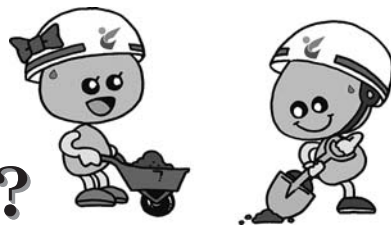
健康管理に関する状況（平成22年度）

法律及び市規則の規定により、職員の健康診断などを行っています。

区分	対象者	受診者数
定期健康診断	全職員（人間ドック受診者除く）	987
人間ドック	35歳以上の希望者	524
胃がん検診	35歳以上の希望者	115
子宮がん検診	20歳以上の希望者	345
乳がん検診	30歳以上の希望者	307
大腸がん検診	40歳以上の希望者	86
かくたん検査	希望者	61
前立腺がん検査	希望者	75

寒さから水道管を守りましょう

水道管の冬支度はお済みですか？



もうすぐ冬がやってきます。寒い冬には、水道管が凍り破損する場合があります。水道管や蛇口にも冬支度が必要です。早めに凍結防止対策をしましょう。

水道管の凍結に備え、しっかりとした防寒対策をしましょう。



凍結防止用ヒーターのコンセントは確実に差し込み、長期間留守にする場合などは、水抜栓を使い水道管の水を抜きましょう。不完全な操作は凍結の原因になりますので、水抜栓の操作はしっかりと行いましょう。

水道管が凍結、破損した場合は



凍って水が出なくなってしまった場合は、蛇口を開けてタオルなどをかぶせ、ぬるま湯をかけて解凍してください。※熱湯では蛇口などを破損する恐れがあります。



メーター保温材や、発泡スチロールを活用し、メーターボックス内の凍結を防止しましょう。※メーター保温材は、水道事業所・各総合支所窓口で12月から無料配布しています。



破損した場合は、水抜栓を閉めて水を止め、水抜栓の場所が分からないときは、破損個所にタオルを巻きつけ、給水工事指定店に連絡してください。修理費用はすべて、お客様の負担となりますのでご注意ください。

第53回水道週間作品コンテスト

◆作品コンテストの結果一覧（敬称略）

部門	賞	学校名・学年	氏名	写真
図画	小学生低学年の部	特選	佐沼小3年 尾形 歩香	①
		入選	石森小2年 石川 千聖	
			石森小2年 佐藤 矢紘	
	小学生高学年の部	特選	佐沼小6年 岩 淵 和可	②
		入選	佐沼小5年 高田 羅詠	
			上沼小6年 堀内 普昭	
中学生の部	特選	南方中3年 白鳥 楓佳	③	
	入選	南方中1年 遠藤 拓実		
		石越中2年 小野寺 美穂		
		石越中3年 小野寺 成実		
習字	小学生低学年の部	特選	豊里小2年 伊藤 百合香	④
		入選	錦織小3年 田村 愛理	
			佐沼小2年 浅野 美咲	
	小学生高学年の部	特選	米川東小2年 千葉 叶夢	
		入選	柳津小5年 千葉 琉美	⑤
			上沼小6年 佐藤 史織	
標語の部	小学生高学年の部	特選	石越小5年 二階堂 杏香	
		入選	石森小4年 小野寺 来	
			石越小6年 菅原 健登	⑥
	中学生の部	特選	南方中3年 渋谷 佳樹	
		入選	上沼小4年 菅原 隼南	
			浅水小5年 及川 勇樹	
作文	小学生低学年の部	特選	米岡小3年 佐藤 尚也	
		入選	登米小2年 佐藤 朱那	
			登米小2年 奥山 美基	
	小学生高学年の部	特選	登米小2年 横澤 莉子	
		入選	加賀野小6年 千葉 沙彩	
			石森小5年 佐藤 水紀	
	中学生の部	特選	佐沼小4年 鎌田 莉々	
		入選	石越小6年 菅原 健登	
			中田中3年 千葉 沙紀	
南方中3年 渋谷 佳樹				
豊里中2年 板倉 幹奈				

市水道事業所で水道に関する作品を募集したところ、図画、習字、標語、作文の部に、市内小中学生から1,263点の応募がありました。

表彰式は11月24日に開かれ、各部の特選・入選者に賞状などが手渡されました。特選・入選作品は全国コンクールに出品され、千葉沙彩さん（加賀野小6年）が特選（厚生労働大臣賞）、佐藤尚也さん（米岡小3年）、佐藤水紀さん（石森小5年）、千葉沙紀さん（中田中3年）、渋谷佳樹さん（南方中3年）が入選しました。

※特選・入選作品は、市ホームページで見ることができます。



水道は命をつなぐライフライン

不断の努力と 永年の功績が認められ 秋の叙勲・褒章

2011年秋の叙勲で、市内からは顕著な功績を挙げた人に授与される旭日章を佐々木光榮さん（津山町横山1区）、末永左利さん（東和町錦織1区）、公的な業務に永年従事した人に授与される瑞宝章を宮本武弘さん（迫町江合）、門田史郎さん（迫町駒木）、小野寺兵衛さん（東和町米川3区）、菅原幸盛さん（津山町横山10区）、高橋利喜夫さん（中田町森六荒谷）がそれぞれ受賞しました。また、さまざまな社会的分野で公衆の利益に尽力した人に授与される藍綬褒章を鈴木英夫さん（石越町駅前）が受賞しました。

旭日双光章
末永左利さん（東和町・83歳）

平成9年に宮城県青色申告会連合会の副会長に就任。平成19年から東北青色申告会連合会の副会長に就任し、小規模事業者の会員に対し、記帳指導をはじめ、経営・経営指導を行うなど、健全な納税の啓発に尽力されています。

瑞宝小綬章
宮本武弘さん（迫町・71歳）

昭和33年防衛大学校入隊。卒業後、海上自衛隊幹部自衛官として任官。昭和59年に護衛艦あまつかぜ艦長、昭和63年に第1練習艦隊司令、平成5年に呉警備隊司令などを務め、平成7年まで37年間、国民の安全確保に尽くされました。

瑞宝双光章
門田史郎さん（迫町・74歳）

昭和37年、迫町立佐沼中学校教諭として奉職。平成7年に迫町立佐沼小学校校長。平成9年から平成17年まで迫町教育委員会教育長。平成17年から平成20年まで登米市教育委員会委員長を務めるなど、教育の振興に尽力されました。

旭日双光章
佐々木光榮さん（津山町・75歳）

昭和54年に津山町議会議員に当選して以来、平成17年3月までの26年もの長きにわたり、地方自治の発展に貢献されました。特に平成3年5月から平成7年4月までは、津山町議会議長として円滑な議会運営に尽力されました。

瑞宝単光章
高橋利喜夫さん（中田町・75歳）

昭和36年に中田町消防団に入団。以来45年の消防歴。平成16年に中田町消防団副団長、平成17年から登米市中田町消防団副団長として地域の防災に尽力されました。平成12年には消防庁長官より永年勤続功労章を受賞されています。

瑞宝単光章
菅原幸盛さん（津山町・77歳）

昭和33年に津山町消防団に入団。以来33年の消防歴。昭和61年から津山町副団長として、消防・防火啓発活動など、地域の防災に尽力されました。平成3年には消防庁長官より永年勤続功労章を受賞されています。

藍綬褒章
鈴木英夫さん（石越町・69歳）

昭和40年、石越町駅前防犯隊に入隊。防犯パトロールなどを積極的に実施。昭和57年からは隊長として地域の防犯に尽力されました。平成22年には、全国防犯協会連合会会長・警察庁長官の連名にて防犯栄誉金賞を受賞されています。

瑞宝単光章
小野寺兵衛さん（東和町・70歳）

昭和40年に東和町消防団に入団。以来43年の消防歴。平成15年に東和町消防団副団長、平成19年からは登米市消防団副団長として地域の防災に尽力されました。平成14年には消防庁長官より永年勤続功労章を受賞されています。

～体感！知る見る・登米市モノづくりの原点～

登米市の産業をまるごと紹介

第7回登米市産業フェスティバル

登米市内の多様な産業を市内外の人や企業に紹介するとともに、企業と市民のコミュニケーションに役立ててもらおうと、第7回登米市産業フェスティバルが10月23日、迫体育館および中江中央公園で開催されました。

当日は、開会直後から大勢の人が来場し、体育館内の各企業ブースで、最先端の技術を駆使した製品に触れたり、実際に制作を体験したり、登米市の技術やワザを楽しみました。

また、公園内では、市内産農林畜産物PR、農産物を使った加工品、米粉料理などの販売や試食ブースが並ぶ「登米グルメ村&軽トラ市」が設置され、多くの家族連れが登米市の食材を楽しみました。



- ①大勢の人であふれる室内展示コーナー
- ②大変貴重な南極の氷にタッチ！
- ③パソコンでムラタ・セイサク君を操縦
- ④にぎわいを見せる登米グルメ村
- ⑤大人気の似顔絵・表札コーナー。大勢の人が並びました
- ⑥自分で書いたキャラクターで、カードバトル
- ⑦一本の丸太から、素晴らしい作品を観客の目の前で作製「チエーンソーアート」



第2回登米市駅伝競走大会 76チームのランナーが 市内を疾走！

市民スポーツの普及や体力向上を目的に「第2回登米市駅伝競走大会」が11月6日、中田総合体育館を発着とするコースで開催されました。大会には、学校単位や職場などで構成した76チーム(年代混合の部13チーム、中学生の部男女51チーム、一般の部男女12チーム)が参加。開会式では市長が「駅伝は個人の能力も大切だが、たすきをつ

なぐ連携も大切です。チームで協力し完走を目指してください」と参加者を激励しました。その後、午前9時15分に市長の号砲とともに年代混合の部がスタート。選手の皆様は、沿道からの声援を受けながら力走し、1本のたすきをつなぎました。



中田総合体育館を一齐にスタートしたランナーたち

【年代混合の部】

- 第1位 南方町子ども会
- 第2位 米山ジュニア陸上クラブエース
- 第3位 TEAM・韋駄天

【中学生男子の部】

- 第1位 豊里中学校
- 第2位 米山中学校A
- 第3位 新田中学校A

【中学生女子の部】

- 第1位 中田バスケット部A
- 第2位 みなみかたあやめーず
- 第3位 豊里中学校

【一般男子の部】

- 第1位 佐沼高校陸上部
- 第2位 チームQP
- 第3位 迫リコーRC

【一般女子の部】

- 第1位 Speed Daemons

シリーズ 男女共同参画 最終回 自分らしく輝くために 「仕事と生活の調和」を目指して

このシリーズでは、市民の皆さんに男女共同参画社会について理解を深めてもらうため、市の推進事業の様子や各団体の活動状況などを紹介します。

「ワーク・ライフ・バランス」という言葉を知っていますか？

近ごろよく耳にする「仕事と生活の調和」という意味ですが、仕事、家庭生活、地域生活、個人の自己啓発など、さまざまな活動について、自らが希望するバランスで活動できる状態のことをいいます。

欧米ではこの「ワーク・ライフ・バランス」(仕事と生活の調和)への取り組みに注目し、企業として取り組むことと生産性の向上、優秀な人材の確保、モラルアップなどに成功したそうです。

少子高齢化、グローバル化など、時代の大きな流れの中に置かれている日本においても、これまでの仕事のみならず、

平成24年 登米市成人式



【日時】 平成24年1月8日(日) 午後1時開式〔受付〕午前11時30分～午後0時30分
 【会場】 登米総合体育館(とよま蔵ジウム)
 【対象】 ■平成19年3月に市内の中学校を卒業した人
 ■平成23年9月1日現在、登米市に在住し、平成3年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた人。
 ※新成人の皆さんには案内状を送ります。当日は案内状を必ず持参してください。

【お知らせ】 ■市民バス時刻表(乗り継ぎなどの詳しい情報は、市ホームページの市民バス時刻表で確認してください)

行き	循環線(浅水経由登米) 4便	迫庁舎10:33 ● 中田庁舎10:50 ● 登米庁舎11:22
	津山線(上り) 5便	登米庁舎14:44 ● 迫庁舎15:10
帰り	循環線(米岡経由佐沼) 7便	登米庁舎15:27 ● 米山総合支所15:50 ● 南方庁舎16:19 ● 迫庁舎16:32
	循環線(浅水経由佐沼) 7便	登米庁舎15:38 ● 中田庁舎16:11 ● 迫庁舎16:28

【問い合わせ】 教育委員会生涯学習課 ☎ 0220 (34) 2698



男女がともに手を取り合い参加する社会に向けて、これまで6回にわたり連載してきた「シリーズ男女共同参画」ですが、今回が最終回となりました。これまでこのシリーズでは、市民の皆さんに男女共同参画社会について理解を深めてもらうため、市が進めている事業の様子や、各団体の男女共同参画への取り組み状況などを紹介してきました。市では今後も引き続き、男女共同参画社会の実現に向け、市民の皆さんとともに、さまざまな取り組みを進めていきます。

【問い合わせ】 企画部市民活動支援課 ☎ 0220 (22) 2173

市スポーツ & 入賞情報 (敬称略)

全国地域安全運動 宮城県大会
 ■開催日 10月13日(木)
 ■会場 仙台市

第17回宮城県 選層軟式野球秋季大会
 ■開催日 10月23日(日)
 ■会場 大崎市岩出山球場

第14回登米市民アーチェリー大会
 ■開催日 10月30日(日)
 ■会場 東和総合運動公園

- 【初心者の部】 第1位 千葉正枝(東和)
- 【18才の部】 第1位 佐藤匠(東和中) 第2位 首藤慎武(東和中) 第3位 田村秀斗(東和中)
- 【30才の部】 第1位 千葉美紅(東和中) 第3位 高橋信博(東和)
- 【50才の部】 第1位 及川司(米谷高) 第2位 大内圭(米谷高) 第3位 小野寺公正(東和)

中学生がまちづくりを考える

市内中学生による「子ども議会」開催

市内の中学生が産業や環境、教育、福祉など市の市政課題について市長に質問する「子ども議会」が11月20日、市議会議場で開催されました。

この事業は中学生のまちづくりや行政への関心を高め、子どもの視点からの意見・要望を市政に反映してもらおうと、(株)とめ青年会議所(尾形晃理事長)が主催し今回で3回目の開催となりました。

議会には市内の各中学校か



登壇し、市政についての質問をする中学生議員



質問に対して答弁する布施市長

ら23人が参加し、佐藤夏子さん(石越中3年)が議長、島山芽吹さん(東和中3年)が副議長を務めました。

子どもたちからは、「東日本大震災の復旧」や「放射能対策」、「自然環境の保護」など市政について、多くの質問が出され、市長や教育長が「現在、本復旧工事に向け実施設計を行っています。間もなく国の査定を受けますので査定後早急に工事を実施しま

す」、「市の空間放射線量は定期的に推移しています。市民の安全を守るため、今後も空間放射線量を継続して監視していきます」、「貴重な動植物などを守るため、市独自に自然を守る規制を設けるなど、保全事業を行います」などと答弁しました。

傍聴席には、中学生議員の発言を聞こうと、学校関係者や保護者などが傍聴に訪れていました。



子ども議会に参加した中学生の皆さん

油麩井で登米市をPR

ご当地グルメの祭典「B-1 グランプリ in 姫路」に出場



大勢の人が油麩井を求め、行列を作った油麩井ブース

味はA級、値段はB級で安く、くたくま、地元の人に愛されている地域の名物料理や郷土料理「B級ご当地グルメ」。

その日本一を決める大会の「B-1グランプリ in 姫路」が11月12・13の両日、兵庫県姫路市で開催されました。

大会には、日本各地からB級ご当地グルメが集結し、過去最多となる総勢63団体が出店しました。市からは「油麩井の会」が中心となり、登米市のご当地グルメ「油麩井」が昨年の神奈川県厚木市での大会に引き続き参加しました。

大会には、2日間で過去最多となる51万5千人が訪れ、来場者の投票により順位が決定されました。

投票の結果、優勝となる



登米市のご当地グルメの味を全国にPR

小さな一粒が未来の森林へ

市民参加の新たな森林づくり

大切な森林を次代へ継承するため毎年開催されている「市民参加の新たな森林づくり」(県、市、米川生産森林組合共催)が11月8日、東和町米川字西綱木地区の山林で行われました。



植樹終了後は木工体験。プランターを作りました

この事業は、みやぎ環境税を活用した事業で、今年5月に行われた津山地区の植樹祭に引き続き開催されました。

作業には米川小学校の全児童や関係者150人が参加し、ヤマザクラなど500本の植樹と、コナラやなどの種をまきました。



皆で協力しながら広葉樹の苗を植えました

植樹では、児童たちが学年ごとに分かれ、枯葉や石を取り除きながら、一本ずつヤマザクラを植樹しました。

また、植樹後には米川小学校で、木製のプランター作り体験やこの秋収穫された新米おにぎりとキノコ汁の昼食、環境を守るエコ戦隊ショーなどが行われ、参加者は、豊かな自然の恵みを満喫した一日となりました。

地元の選手が全国で大活躍

第66回国民体育大会出場選手・監督報告会

第66回国民体育大会「おいでませ!山口国体」(10月11日)に出場した市出身の選手・監督の栄誉をたたえるため、「第66回国民体育大会出場選手・監督等報告会(市体育協会主催)」が11月11日、ホテルサンシャイン佐沼で開催されました。

報告会には出場した選手や監督のほか、体育協会や各団体関係者ら50人が参加。選手や監督に佐々木猛会長から

記念品が手渡され、受賞者からは感謝の言葉とともに「今年の反省をばねに、更なる上位入賞を目指したい」といった、来年度に向けた意気込みが話されました。

国体出場選手は左記のとおりで、市出身の選手・監督が活躍した大会となりました。



選手に記念品が渡されました

第66回国民体育大会出場選手・監督 (敬称略)

No.	氏名	種目	所属	出身地
1	小野寺 亮	陸上競技(選手)	築館高校	米山町
2	野田 ともみ	陸上競技(監督)	米谷工業高校	仙台市
3	遊佐 公美	ボート(監督)	黒川高校	迫町
4	高橋 吉信	ボート(選手)	佐沼高校	迫町
5	三塚 芳久	ボート(監督)	佐沼高校	迫町
6	亀田 望美	ボート(選手)	佐沼高校	南方町
7	阿部 紗也香	ボート(選手)	佐沼高校	津山町
8	武田 朋香	ボート(選手)	佐沼高校	栗原市
9	早坂 彰恵	バスケットボール(選手)	聖和学園高校	登米町
10	中津川 澄男	ソフトテニス(監督)	東北高校	南方町
11	千葉 真一	柔道(選手)	宮城県警察	米山町
12	佐々木 愛	柔道(選手)	小牛田農林高	米山町
13	山田 卓	アーチェリー(選手)	東北学院大学	東和町
14	後藤 孝悦	クレール射撃(選手)	志たかちや	東和町



▲子どもたちの演奏に合わせて、見事に舞う横山火伏せの獅子舞

津山もくもくランド秋祭り 楽しいイベント盛りだくさん

道の駅「津山」もくもくランドで10月23日、「もくもくランド秋祭り」が開催されました。会場には市内外から大勢の人が訪れ、特産品販売や新米もちつき大会、ビンゴゲームなど、さまざまなイベントを楽しみました。また、会場内の特設ステージでは第35回津山地区文化祭が行われ、太鼓や踊り、謡曲などが披露されると、その見事な発表に会場から盛大な拍手が送られました。祭りの最後には豪華景品が当たるお楽しみ抽選会が行われ、会場内は大いに盛り上がりました。

東和で秋まつり 秋の恵みと祭りを楽しむ

恒例の東和の秋まつりが11月5日、東和総合支所西側特設会場で開催されました。ステージでは、町内の小中学校生徒や文化協会の皆さんによる合唱や踊り、特別ゲスト石巻「スコッパーズ」を招いての三味線ショーなどが行われました。また、東和総合支所内で小中学校、恵泉会、文化協会の皆さんの作品展示が行われたほか、農産物林産物販売や軽食バザー、東和中の起業販売コーナーなどたくさんのテントが出店し、市内外からの大勢の来場者で会場は終始にぎわっていました。



▲多くの買い物客でにぎわう、東和中の生徒による「起業販売テント」

登米「どんぐりの家」大根掘り体験 おいしい大根を皆で収穫

登米障害者地域活動支援センター「どんぐりの家」の利用者が11月17日、寺池上町地区にある畑で大根掘り体験をしました。この事業は、地域交流活動の一環として行われ、センターの利用者や職員など10人が参加。地元の方のご好意により、約3アールの畑の一角に栽培された大根を収穫し、収穫した大根は豚汁にして参加者全員で食べました。普段はセンターで、布の裁断や電気部品の組み立てなどの作業をしている皆さんは、豊かな秋の恵みを喜びながら、楽しいひとときを過ごしました。



▲新鮮でおいしそうなお大根を、たくさん収穫しました



▲南三陸町水戸辺地区に伝承されている郷土芸能「水戸辺鹿子踊」

南方で文化交流の集い 郷土芸能と郷土料理で交流

イオン南方跡地仮設住宅集会所において、11月3日、東郷・中央地区コミュニティ推進協議会が「鹿子踊りと郷土料理の文化交流の集い」を開催しました。この集いは、仮設住宅に入居している皆さんと、地域住民の交流を図ろうと協働のまちづくり地域交付金事業を活用し実施されたもので、参加者は、南三陸町水戸辺地区に伝わる鹿子踊りの演舞や、市の郷土料理であるはっと汁が振る舞われるなど、さわやかな秋晴れの中、お互いの郷土芸能や郷土料理を堪能し交流を深めていました。



▲多くの御霊の鎮魂を祈り、舞を披露する上町法印神楽の皆さん

豊里地区市民文化祭 見事な作品や演目が一堂に

豊里地区市民文化祭が10月29・30日の2日間、豊里公民館において開催されました。文化祭では、2日にわたり保育園児や幼稚園児・豊里小・中学校の児童生徒の絵画などや町域内の福祉施設を利用されている皆さんの作品展示が行われたほか、30日には豊里文化協会加盟団体による芸能発表会が開催されました。出演者は、舞踊や民謡など日ごろの練習の成果をステージで披露し、宮城県無形文化財指定の上町法印神楽では、小学校5年生の児童による鎮魂の舞「両天」が披露されました。

中田で秋まつり開催 巨大かっぱ巻きの記録を更新

「第25回なかだの秋まつり」が11月5・6の2日間、市役所中田庁舎を主会場に開催され、市内外から約1万人が訪れました。秋まつりでは、農業祭・文化祭・盆栽展のほか、野外ステージでは爆笑ステージやバンド演奏、よさこいなどが行われ、会場はたくさんの拍手と笑い声であふれていました。また、中田の特産品のきゅうりを使った「かっぱ巻き!長さに挑戦」には、親子連れなど250人以上が参加し、見事119mの巨大かっぱ巻きを完成させました。



▲大勢の人が参加し、昨年より1m長い巨大かっぱ巻きが完成

トピックス **ぶらす**

10/30

練習の成果や工夫を凝らした作品を披露

高齢者の皆さんに学習の場を提供し、地域社会のリーダーを育成することを目的とする「宮城いきいき学園」の登米・栗原校の第9回文化祭が10月30日、登米祝祭劇場で開催されました。文化祭では、合唱や寸劇、作品展示などのほか、震災のため休校中の気仙沼・本吉校生が特別友情出演し創作ダンスを披露するなど、会場は熱気にあふれていました。



▲登米・栗原校生が、華やかなダンスを披露

11/1

災害警備活動に対し感謝状

東日本大震災時の災害警備活動に貢献したとして11月1日、県警本部長から市に感謝状が贈られました。これは、震災時、他県から派遣された災害警備部隊の宿泊施設として登米総合体育館など市内施設の提供に対し贈られたものです。震災時には、市を宿泊拠点として30以上の都道府県から延べ4万人の警備部隊が沿岸部で支援活動を行いました。



▲菊池佐沼署長（右）から感謝状が贈呈されました

11/13

ふるさとの話題に耳を傾ける

登米市内9町域の出身者で構成する「在京町人会」の合同交流会が11月13日、東天紅上野店で開催されました。交流会には各町人会から約120人が参加。「ふるさと登米市の今、これから」と題し東日本大震災の復旧の様子や農業や企業誘致の現状などについて市長が講演した後、会員相互に活発な意見交換が行われ、大いに交流を深めました。



▲9地区の町人会の会員が一同に集い行われた交流会

11/19~20

安全・安心な登米産食材をPR

首都圏で農業の魅力をPRする「第2回食と農の祭典〜ファーマーズ&キッズフェスタ」が11月19・20の2日間、東京日比谷公園で開催されました。市からは、環境保全米や新鮮野菜、登米産牛串、はっと汁などを出品し、「登米市」をまるごと紹介。会場には多くの人々が訪れ、首都圏の消費者に対し、安全・安心な登米産食材をPRしました。



▲むすび丸も登場し、宮城県登米市の食材をPR

来年の地元開催に向けて

迫町協会員がねんりんピックに出場

高齢者による全国最大のスポーツの祭典「ねんりんピック2011熊本」が10月15~18日までの4日間開催されました。期間中、熊本県内の13市町を中心に22種目のふれあいスポーツ交流大会が開催され、グラウンドゴルフの部に迫町グラウンドゴルフ協会の6人の皆さんが参加し、全国の元気な選手たちと腕を競い合いました。参加した皆さんは、「来年のねんりんピックは、地元「宮城県」で開催されます。地元大会での上位入賞を目指し、会員皆で頑張りたい」と今後の意気込みを話していました。



▲ねんりんピックに出場した、迫町グラウンドゴルフ協会の皆さん



▲大勢の子どもが並び、常に順番待ち状態だった大人気の縁日

祭りを楽しむ秋のひととき

第6回ふるさとよねやま秋まつり

第6回ふるさとよねやま秋まつりが10月29・30の2日間、米山総合支所や周辺施設で開催されました。会場では、商工祭や菊花展、文化協会のステージ発表、ふれあいこども広場などが行われました。中でもふれあいこども広場は大人気で、高さ4mのレインボースライダーを滑り降りるたび、子どもたちの元気な声が響いていました。また縁日は、常に10分以上待ちの行列ができ、準備した景品が予定時間よりも早くなくなるなどのハプニングが出るほど大盛況でした。

伝統と秋の味覚に大満足！

石越でまるごといしこしまつり

まるごといしこしまつりが10月30日、チャチャワールドいしこしを会場に開催されました。今年は、コミュニティ芸能祭と合同の開催となり、会場には市内外から約2,500人が訪れ、ステージで発表される優雅な舞や躍動感あふれる踊り、石越小学校・中学校による吹奏楽演奏や豪華賞品が当たるお楽しみ抽選会などのさまざまなイベントを楽しみました。また、毎年恒例の石越牛のくし焼きや地元食材が詰まった「1,000人鍋」には長蛇の列ができ、多くの皆さんが秋の石越を楽しんだ一日となりました。



▲大人から子どもまで大人気だった、好例の「1,000人鍋」

新刊紹介 = 登米図書館 = ☎0220(52)2316

■大人向け



マスカレード・ホテル 東野 圭吾／著

殺人事件の現場は一流ホテル。潜入捜査を開始した捜査員。無事解決できるか？



人生がときめく片づけの魔法 近藤 麻理恵／著

部屋を片づけてみませんか。一気・短期・完璧な片付けを実践してみましょう。



ストレッチまるわかり大事典 長畑 芳仁／著

日常生活やスポーツで役立つストレッチ。イラスト・写真でわかりやすく解説。

■子ども向け



ラブレター物語 丘 修三／著

好きな人に伝えたい思いを手紙に書く。ラブレターの魅力がいっぱいの本です。



女の子のあそべる折り紙 ブティック社／出版

写真入りで折り方もわかりやすく。「男の子のあそべる折り紙」もあります。



ラーメンちゃん 長谷川 義史／著

ラーメンちゃんがみんなを元気にします。ユーモアたっぷりの絵本です。

※たくさん新刊が入りました。詳しくは市ホームページをご覧ください。

わが家のアイドル

No.79



高橋 未来ちゃん (南方町梶沼) 平成20年10月14日生まれ (3歳) 健一さんの長女

未来ちゃんは、アンパンマンが大好き。お気に入りのアンパンマンのパズルを一人でスイスイ完成させます。道の駅に野菜を出荷しているおばあちゃんのお手伝いもする働き者の未来ちゃんです。



佐藤 舜晟くん (米山町追土地) 平成21年1月10日生まれ (2歳) 雄亮さんの長男

ほとんどすべての車両の名前が言えるほど新幹線が大好きな舜晟くん。特に「こまち」がお気に入りです。はしを上手に使って、好き嫌いせず何でもモリモリ食べる元気一杯の舜晟くんです。



橘 桃葉ちゃん (迫町八幡) 平成20年10月28日生まれ (3歳) 一也さんの長女

桃葉ちゃんはダンスが得意。今はAKB48の「会いたかった」がお気に入り、上手に歌って踊ります。最近では脱いだ服をたたんだり、掃除を手伝ってくれたり大活躍の桃葉ちゃんです。



宮本 大雅くん (東和町錦織2区) 平成22年7月3日生まれ (1歳) 弘平さんの長男

大人のマネが大好きな大雅くん。最近では、雑巾をしぼったり床を隠したりするマネをします。何でも好き嫌いなく食べますが、中でもヨーグルトやチーズがお気に入り、毎朝食べている大雅くんです。



市民の広場のコーナーでは、掲載を希望する人や情報を募集しています。広報広聴係まで情報をお寄せください。○総務部市長公室広報広聴係 ☎987・0511 登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1 ☎0220(22)2090 FAX0220(22)9164 Eメール koho@city.tome.nyag.jp

市民の広場の保護者名は、取材時に申し出のあった人の名前を掲載しています。

ぼへつわの夢 No.79

園児の気持ちを大切に保育士に

学校では、放送委員会に所属している優花さん。生徒からのリクエストに応じて、さまざまな曲を昼食時間に校内放送で届けています。

部活動は、ソフトボール部でシヨートとして活躍し、東和中、南方中と合同でチームを結成し臨んだ中学校新人総合体育大会では優勝。県大会にも出場しました。



佐々木 優花さん (豊里小・中7年) (豊里町下町・延幸さん方)

そんな優花さんの夢は、保育士になること。幼いころから世話好きで人の面倒見が良く、それを活かせる職業として保育士を目指したいと思ったそうです。将来はどんな保育士になりたいかとの質問には「園児の気持ちを大切に、多くの園児から好かれる保育士を目指したい」と話していました。

仲間と続けているフットサル 大会に出場し入賞を目指したい

まちの若い衆 No.79



佐々木 鉄平さん (26歳)

ささき てっぺい 中田町小島・みずがめ座

★身長と血液型 165センチでAB型です。

★現在は 今年の4月からみやぎ登米農業協同組合に勤め、登米市の農畜産物PRや販売を行うブランド戦略班に所属しています。仕事では、主に首都圏などに出向き、環境保

全米を始めとする安全・安心な登米産の農作物をPRし、販路の拡大に努めています。

★自分の性格 あまり怒ることがなく、温和なタイプです。

★休日は ドライブがてら石巻や一関方面に、買い物に行ったりすることが多いです。

★趣味は フットサルが趣味で、週に1回仲間と汗を流しています。大会などにも積極的に出場し、仙台グリーンカップでは第2位、先日行われたJAカップでは、第3位になりました。

★理想の女性像 夢を持ちそれに向かって頑張っている人。★今やってみたいこと 今年初め姉が嫁に行き家族が一人減りましたが、2家族で交流するなどし、今まで以上に家族の絆を大切にしていきたい。

トーンチャイム 演奏発表会を開催します

「生活介護事業所パルめぐみ」は、地域で生活する障がいのある人々が通所し、創作活動や農園芸活動、木工芸活動などの日中活動をしています。月2回行われる音楽療法活動では、リトミックやトーンチャイム演奏を楽しんでいます。美しいトーンチャイムの響きを、ぜひお聴きください。

- 【日時】 12月14日（水）
午後0時20分～40分
- 【場所】 市役所迫庁舎1階ホール
- 【曲名】 きよしこの夜、アメイジング・グレイス、ふるさと、ヘビーローテーション
- 【問い合わせ】
社会福祉法人 恵泉会 生活介護事業所 パルめぐみ
☎ 0220 (22) 1102

第34回佐沼どんと祭 裸参り参加者募集

無病息災や家内安全を願う神事です。厄年の人・結婚する人・人生の大きな節目を迎える人などの参加をお待ちしています。個人はもちろん、団体での参加も大歓迎です。

- 【日時】 平成24年1月14日（土）
午後6時～
- 【場所】 一市・八日町通り（羽黒神社前交差点～津島神社）
- 【参加費】 300円
- 【申込期限】 12月16日（金）
※人数に限りがありますので、早めに申し込みください。
- 【申し込み・問い合わせ】
登米中央商工会 青年部
☎ 0220 (22) 3681

暴力団問題等 無料出張相談所を開設

弁護士や警察官などが、暴力団問題などに関する困りごと相談に応じます。相談無料、秘密厳守、予約不要です。安心してご相談ください。

- 【日時】 12月6日（火）

震災により被害を受けた人（雑損控除）について

震災により住宅や家財などの生活に必要な資産に損害を受けた人は、これらの損失について、平成22年分または23年分の所得税法に定める雑損控除を受けることができます場合があります。

- 雑損控除の対象となる主な資産
 - ①住宅、家財、車両、門、塀、墓石などの被災資産（通常生活に必要なでない資産は除かれます）
 - ②被災資産の取り壊し、除去や原状回復のための支出（災害関連支出）
- 雑損控除額（次の①と②で計算した金額のいずれか多いほう）
 - ①損害金額－保険金等で補てんされる金額－所得金額の10分の1
※損害金額には災害関連支出の金額を含みます。
 - ②災害関連支出の金額－5万円
- 【問い合わせ】 佐沼税務署 ☎ 0220 (22) 2501

- 午後1時～4時
- 【場所】 大崎市役所東庁舎5階会議室（大崎市古川七日町1-1）
- 【相談員】
弁護士、警察官、相談委員
- 【相談内容】 不当な金品要求、飲食店などに対する用心棒料等要求・正月用品の購入要求、債権取立、交通事故への示談介入、ヤミ金融、架空請求、書籍の一方的送り付けによる購読要求、そのほか暴力団問題などに関する困りごと相談は何でも可能です。
- 【問い合わせ】
公益財団法人宮城県暴力団追放推進センター
☎ 022 (215) 5050
宮城県警察本部暴力団対策課
☎ 022 (222) 8930

第63回人権週間のお知らせ

法務省と全国人権擁護委員連合会では、12月4日から10日までの1週間を人権週間と定め、人権尊重思想の普及高揚のための啓発活動を全国的に展開しています。

市内の人権週間中の行事は次のとおりです。

- 人権相談は、人権擁護委員が対応します。相談料は無料、秘密は厳守しますので、気軽にご相談ください。
- ①小学生人権イラスト・ポスター展
【日時】 ～12月9日（金）午前まで
- 【場所】 イオンタウン佐沼セントラ

- ルコート
- ②特設人権相談所
【日時】 12月5日（月）
午前10時～午後3時
- 【場所】 米谷公民館・津山老人福祉センター・米山公民館
- ③一日人権擁護委員および登米人権擁護委員協議会による街頭啓発活動
【日時】 12月4日（日）
午後2時～3時
- 【場所】 イオンタウン佐沼駐車場
- 【問い合わせ】 仙台法務局登米支局
☎ 0220 (52) 2070

第13回原阿佐緒賞 短歌を募集

大和町では、明治・大正・昭和を通して歌人として活躍した大和町宮床生まれの女流歌人原阿佐緒の功績を顕彰するため、原阿佐緒賞を制定し、優れた歌にこの賞を贈ります。

- 【内容】 短歌形式で、内容は自由
- 【応募規定】 未発表の短歌一人二首まで専用の応募用紙に記入（原稿用紙でも可）
- 【出詠料】 1,000円（定額小為替証書を郵送）※中学・高校生は無料
- 【応募期限】 平成24年1月31日（火）
※当日消印有効
そのほか詳細については下記に問い合わせください。
- 【応募・問い合わせ】
原阿佐緒記念館
「第13回原阿佐緒賞」係
☎ 022 (346) 2925

林業退職金共済制度から お知らせ

林業の仕事をしていたことがありますか。

林業退職金共済制度（林退共）に加入していたが、退職金をまだ受け取っていない人を探しています。

以前、林業の仕事をしていましたが、自身が林退共に加入していたか分からない人についても調べます。

- 詳細は下記に問い合わせください。
- 【問い合わせ】 独立行政法人勤労者退職金共済機構 林業退職金共済事業本部
〒105-0011
東京都港区芝公園1-7-6
退職金機構ビル
☎ 03 (5400) 5443

宮城いきいき学園 平成24年4月入学生募集

- 【対象】 県内在住のおおむね60歳以上の人
- 【場所】 ①仙南校②大崎校③石巻校
④気仙沼・本吉校⑤登米・栗原校
- 【学習期間】 年間22日程度（2学年制）
- 【募集人員】 各校40人
- 【内容】 生きがいと健康づくりを目指し、地域活動の指導者として必要な内容・方法を体験を通して身に付けます。

- 【入学金】 5,000円
- 【受講料】 年間20,000円
- 【申込方法】 申込書に必要事項を記入の上、郵送で申し込みください。申込書は、県社会福祉協議会のホームページからダウンロードするか、県社会福祉協議会に請求してください。
- 【申込期限】
平成24年1月31日（火）必着
- 【申し込み・問い合わせ】
宮城県社会福祉協議会 いきがい健康課
〒980-0011
仙台市青葉区上杉1-2-3
宮城県自治会館3階
☎ 022 (225) 8477
- 【URL】 <http://www.miyagi-sfk.net/>

『震災 法テラスダイヤル』を開設

日本司法支援センター（愛称：法テラス）では、「震災 法テラスダイヤル」を設け、11月1日から受け付けを開始しています。

このダイヤルは、二重ローンや相続の問題をはじめ、被災者が直面する法的な問題について、解決に役立つ各種法制度などについての情報を電話で提供するものです。一般回線からの通話だけでなく、携帯電話・PHS電話・050から始まるIP電話・公衆電話からも利用できます。◆「震災 法テラスダイヤル」フリーダイヤル ☎ 0120-078309

石巻市夜間急患センターが診療を開始します

- 石巻市夜間急患センター（仮設）が完成し、12月1日から診療を開始します。
- 【場所】 石巻市日和が丘一丁目2番11号（石巻市中央公民館南隣り）
- 【連絡先】 石巻市夜間急患センター ☎ 0225 (94) 5111
- 【診療科目】

診療時間	内科 外科	月曜日～土曜日	午後6時～翌日午前7時	※12月29日（木）～ 平成24年1月2日（月） 午後6時～翌日午前7時 ※平成24年1月3日（火） 午後6時～翌日午前6時
		日曜日・祝日	午後6時～翌日午前6時	
	小児科	月曜日～金曜日	午後7時～午後10時	
		土曜日 日曜日・祝日	午後6時～翌日午前6時	

※中学生以下は、小児科の取り扱いになります。
※夜間急患センターの診療開始に伴い、石巻市立病院仮診療所の夜間診療は終了します。

平成23年分 畜産収支決算説明会開催のお知らせ

畜産農家（個人事業主、白色申告者）を対象とした、平成23年分の収支決算説明会を行います。

【日時・場所・対象地区】

- ①12月20日（火）午後1時30分～4時
南方農村環境改善センター（迫・豊里・米山・南方）
- ②12月22日（木）午後1時30分～4時
中田農村環境改善センター（登米・東和・中田・石越・津山）

※説明会場の関係上、開催日ごとに対象地区を割り当てていますが、都合のつく開催日の会場に来ていただいても構いません。

【対象】 繁殖・肥育・酪農を営んでいる畜産農家（個人事業主・白色申告者）
▶青色申告の人、または平成23年分の申告から青色申告に変更する人は対象となりません。

▶すでに廃業した人でも、平成23年1月1日時点で畜産を営んでいた場合は、申告が必要になりますので、説明会に来てください。

【問い合わせ】 総務部税務課 市民税係 ☎ 0220 (22) 2163

国民年金だより

公的年金などの源泉徴収票が交付されます

高齢年金は、所得税法上で「雑所得」とみなされ、所得税が掛かることになっています。

65歳未満の人でその年の支払額が108万円以上の人や、65歳以上の人で158万円以上の方は、原則として所得税が掛かります（この年金額より少ない方は源泉徴収されません）。高齢年金を受給している方は、1月中旬に前年分の「源泉徴収票」が送付されます。確定申告などの際に税務署に提出してください。

また、亡くなった人の分は遺族からの申請がないと交付されませんので、亡くなった人の確定申告（準確定申告）に源泉徴収票が必要となる場合は、ねんきんダイヤルまたは古川年金事務所に問い合わせください。

◆源泉徴収票を紛失したときなどは

万が一、源泉徴収票を紛失した場合や届かない場合には、ねんきんダイヤルで再交付の受け付けを行っています。

○ねんきんダイヤル 0570-05-1165

※問い合わせの際は、基礎年金番号が分かるものをご用意ください。

東日本大震災で被災された皆さんへ

東日本大震災により被災され、国民年金保険料を納付することが著しく困難な場合、申請により保険料が全額免除されます。

すでに、震災に伴う免除申請については受付を行っているところですが、平成22年度分（平成23年2月～平成23年6月分）の申請手続きが、平成24年3月末日までとなっています。

申請を希望する人は、平成24年3月末日までに最寄りの総合支所市民課窓口、または年金事務所で手続きを行ってください。

申請には、り災証明書または、被災状況届（国民年金保険料免除申請用）、年金手帳、印鑑（認め印）が必要となりますので、忘れずに持参してください。

※被災状況届は各総合支所市民課にあります。

※被災地専用フリーダイヤルは終了しました。

【問い合わせ】

市民生活部国保年金課 年金医療係 ☎ 0220 (58) 2166

古川年金事務所国民年金課 ☎ 0229 (23) 1204



県登米保健福祉事務所 （保健所）健康相談など

プライバシーは守られますので、安心してご相談ください。

【12月の相談日】

	アルコール 家族教室	精神保健 福祉相談
日時	13日（火） 午後1時30分 ～ 午後3時30分	16日（金） 午後1時30分 ～ 午後3時30分
場所	3階会議室	1階 クリニック室

【相談料】 無料

【会場】 県東部保健福祉事務所登米地域事務所

【注意事項】

必ず予約が必要です。

日程など変更する場合がありますので、予約の際に確認してください。

【その他】 保健師による相談も随時受け付けしています。

【予約先・問い合わせ】

県東部保健福祉事務所登米地域事務所 母子・障害班

☎ 0220 (22) 6118

年金相談所開設

年金の申請手続き、支払内容、加入状況など、年金に関する相談に応じます。

【12月の開設日】 12月21日（水）

【時間】 午前9時30分～正午
午後1時～3時30分

【場所】 迫庁舎1階会議室

【問い合わせ】

古川年金事務所

☎ 0229 (23) 1204

12月の パソコン相談室

❖パソコン教室

①ワードで年賀状を作成してみませんか。

【日時】

12月13日（火）午前10時～正午

12月16日（金）午後7時～9時

②エクセルで基本操作を学んでみませんか。

【日時】

12月20日（火）午前10時～正午

12月23日（祝）午後7時～9時

①②共通事項

【場所】 迫にぎわいセンター

【受講料】 2,000円

【申込方法】 電話

【申込期限】 受講日前日まで

❖無料相談室

【日時】 12月25日（日）

午前10時～正午

【場所】 津山公民館 大会議室

【申込期限】 5日前まで

❖出前コース

あなたの自宅にパソコンを持参して、パソコン操作のどんな相談にも応じます。女性スタッフも多数いますので、安心してご利用ください。

【料金】 1コース（4時間）
＝5,000円

～地デジいろは塾～

No.24

デジタルテレビ
受信のお手伝い デジサポ 宮城

◆隣家はOKでも自宅では？

地上デジタル放送では、一定以上の電波の強さがあれば、パーフェクトな映像と音声で楽しむことができます。

しかし、いろいろな条件で電波の強さが変化し『ブロックノイズ（注）』が発生して困っている人もいます。

また、家が隣り同士でも地形の影響などで、受信状況が大きく異なることがあり、隣家が良好に受信できているのに、自宅では電波の状態が良くない人もいます。さらには、アナログの時には問題にならなかった「自宅内の諸条件」の影響で受信状態が悪い場合もあります。

このように、最近のデジサポへの相談は受信状態に関するものが非常に多くなっています。「アナログ終了までにはまだ時間がある」と油断せず、早めに確認をしていただくことをお勧めします。

デジサポ宮城では、地デジに関するあらゆるご相談にお応えしています。

10月から県内各地に巡回相談コーナーを設置しているほか、アジュール仙台（青葉区本町1-1-1）には常設相談コーナーがあります。巡回予定の確認やご相談などはデジサポ宮城までどうぞ。

【注】映像がモザイク状態になる、もしくは静止してしまい、音声途切れ途切れになる状態のこと。

【問い合わせ】 デジサポ宮城 ☎ 022 (745) 1500

【申し込み・問い合わせ】

NPO法人パソコン・ネット・みやぎ

☎ 0220 (21) 5262

みやぎ北若者サポート ステーションからのお知らせ

就労・自立に関する悩みや不安を抱えている若者と保護者を対象とした総合相談窓口です。

また、高校生を対象としたアウトリーチ事業（訪問相談）も実施しています。

詳しくは問い合わせください。

【日時】 月曜～金曜日

午前10時～午後5時

※土曜日はイベント・プログラム

【場所】 古川駅前ふるさとプラザ1階

【費用】 無料

※プログラムについては一部有料

【問い合わせ】 みやぎ北若者サポートステーション

☎ 0229 (21) 7022

○出前相談会

【日時】 12月8日（木）

午前10時～午後4時

【場所】 登米合同庁舎（保健所棟）

【申込方法】 開催日の前日の午後5時までに問い合わせ先へ電話で申し込みください。

【費用】 無料

【問い合わせ】 みやぎ北若者サポートステーション

☎ 0229 (21) 7022

《受付時間》 月曜～土曜日

午前10時～午後5時

裁判所からのお知らせ

12月の広報テーマは「家庭裁判所における教育的な働きかけ～社会奉仕活動を目的とした補導委託～」です。詳しくはウェブサイトへ。

【問い合わせ】

▶仙台地方裁判所事務局総務課

☎ 022 (222) 6115

▶仙台家庭裁判所事務局総務課

☎ 022 (222) 4165

【URL】 <http://www.courts.go.jp/>

高倉勝子美術館からのお知らせ

①大人のワークショップ

「はじめての絵手紙。ポチ袋もつくっちゃおう～今年の年賀状、お年玉袋は手作り～」

【日時】 12月10日（土）、11日（日）
午前9時～正午頃

【対象】 中学生以上

【定員】 各日20人程度

【内容】 墨や絵の具で絵を描いたり、言葉を添えたりして、オリジナルポストカードやポチ袋を作ります。

②子どもたちのワークショップ

「オリジナル クリスマスカードを作ってみよう」

【日時】 12月17日（土）、18日（日）
午前10時～正午

【対象】 小学生（希望により小学生以下でも参加可能）

【定員】 各日30人程度

【内容】 切り絵を作ったり貼ったり、自分のスタンプを作ったりして、オリジナルカードを作ります。

①②共通事項

【場所】 高倉勝子美術館「桜小路」

【費用】 500円（入館料、材料費込）

【申し込み・問い合わせ】

高倉勝子美術館

☎ 0220 (52) 2755

FAX 0220 (52) 2755

登米市任期付職員（税務申告相談）および 平成24年度非常勤職員・臨時職員・パート職員登録者を募集します

市では、総務部税務課または、市内の住民税などの申告会場に勤務し、住民税などの申告相談に関する業務および住民税賦課のための申告資料などの整理に関する任期付職員および、平成24年度の非常勤職員・臨時職員・パート職員の登録者を募集します。

なお、非常勤職員・臨時職員・パート職員に過去に登録した人も平成24年度の採用を希望する場合は、再度登録が必要です。

任期付職員（税務申告相談）

【職種】 税務申告相談

【採用予定人数】 10人程度

【職務内容】 総務部税務課または、市内の住民税などの申告会場に勤務して、住民税などの申告相談に関する業務および住民税賦課のための申告資料などの整理に関する業務に従事します。

【任用期間】 平成24年1月5日～3月31日

【受験資格】 学校教育法による高等学校の卒業生およびこれと同等以上の経歴を有すると認められる人で、かつ通算3年以上公務員などとして税務申告相談などの業務経験がある人。

【試験方法】 第1次試験（書類審査）、第2次試験（面接試験）とし、第2次試験は第1次試験の合格者に対してのみ行います。

【第2次試験日時】 12月19日（月）午前8時40分～
※会場は第1次試験合格者に通知します。

【受験申込書請求方法】 受験申込書・職務経歴書は総務部人事課（市役所迫庁舎2階）に備え付けてあります（市ホームページからもダウンロード可）。郵便で請求する場合は、封筒の表に「任期付職員（税務申告相談）受験申込書等請求」と朱書きし、あて先を明記して120円切手を貼った返信用封筒（A4版が入る大きさ）を必ず同封してください。

【提出書類】 ①受験申込書1部

受験申込書に必要事項を記入し、申し込み前3カ月以内に撮影した上半身、脱帽、正面向、縦4.5cm×横3.5cmの写真2枚を貼付してください（写真がない場合は受け付けできません）。

②職務経歴書1部（所定の申込書を使用すること）

③郵便申し込みの場合は、あて先を明記し80円切手を貼った返信用封筒を同封してください。

【受付期間】 12月1日（木）～13日（火）

（平日＝午前8時30分～午後5時15分）

※郵送の場合は、12月13日（火）必着

平成24年度の非常勤職員・臨時職員・ パート職員の登録者

【主な職種】 保育士、児童館指導員、幼稚園講師、教員補助員、看護師、准看護師、介護福祉士、看護助手、介護員、調理員、運転業務員、事務補助員など

【登録申請書請求方法】 募集要領や登録申請書は、総務部人事課・医療局経営管理部企画総務課、各総合支所窓口（市ホームページからもダウンロード可）に備え付けてあります。

また、市ホームページからインターネット（電子申請）による登録もできます。

【登録の方法】 所定の登録申請書に必要事項を記入し、申し込み前3カ月以内に撮影した上半身、脱帽、正面向、縦4cm×横3cmの写真（市役所迫庁舎2階の総務部人事課まで提出、または郵送してください。保育士や看護師など、資格を要する職種を登録する場合は、その資格証の写しを添えて提出してください。電子申請の場合は、市ホームページから手続きしてください）。

【受付期間】 12月1日（木）から随時受け付けます。なお、4月からの採用を希望する人は、平成24年1月13日（金）（郵送の場合は必着）までに登録してください。

【採用方法】 採用者は、登録された人の中から必要に応じて選考を行い決定します。



【申し込み・問い合わせ】

総務部人事課
〒987-0511
登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1
☎ 0220 (22) 2145

「登米市景観条例（案）」に対する意見を募集

市では、将来の景観のあり方について、「登米市景観条例（案）」「登米市景観条例施行規則（案）」をまとめました。これに合わせて、登米市景観計画の一部を変更したいと考えています。市民皆さんの意見を取り入れながら策定を進めていくため、意見を募集します。

【公表する資料】 登米市景観条例（案）、登米市景観条例施行規則（案）、登米市景観計画（変更案）

【関係資料の公表場所】 市ホームページのほか、次の場所でご覧になれます。
◇建設部住宅都市整備課（市役所中田庁舎2階）
◇各総合支所市民課

【意見などの提出方法】 郵便・ファクシミリ・電子メールのいずれかの方法で提出してください。なお、様式は自由で住所・氏名・電話番号を必ず記入し、提出してください。

【期間】 12月9日（金）～平成24年1月10日（火）

【その他】

- ▶意見は、条例の作成に向けて参考にさせていただきます。
- ▶個人が特定されない形で、意見の要旨などを公表する場合があります。
- ▶皆さんからいただいた意見に対し、個々に回答はしません。

【問い合わせ】

建設部住宅都市整備課 都市整備係
〒987-0602 登米市中田町上沼字西桜場18番地
☎ 0220 (34) 2316 FAX 0220 (34) 3448
✉ jyutakutoshi@city.tome.miyagi.jp

～多重債務で悩んでいる人へ～

宮城県多重債務無料法律相談会があります

県では、多重債務の悩みを抱えている人を対象に、次のとおり多重債務無料法律相談会を開催します。相談は事前予約制です。一人で悩まず、ご相談ください。

【受付期間】 相談日の10日前から受け付け開始

【受付時間】 午前8時30分～午後5時15分

【受付電話番号】

宮城県消費生活センター ☎ 022 (261) 5164

【宮城県多重債務無料法律相談会日程】

月 日	時 間	場 所	定員
12月13日（火）	午前9時30分～午後4時30分	県大崎合同庁舎	16人
14日（水）	午前9時30分～午後4時30分	県大河原合同庁舎	16人
	午後1時30分～午後4時30分	県栗原合同庁舎	4人
	午前9時30分～午後4時30分	県気仙沼合同庁舎	8人
	午前9時30分～午後4時30分	県石巻合同庁舎	16人
15日（木）	午前9時30分～午後4時30分	県登米合同庁舎	8人
17日（土）	午前9時30分～午後4時30分	県庁	24人
18日（日）	午前9時30分～午後4時30分	県庁	24人

【問い合わせ】

産業経済部商工観光課 商工業振興係 ☎ 0220 (34) 2734

12月の納税

市県民税	4期
国民健康保険税	7期
介護保険料	7期
後期高齢者医療保険料	6期

納期限 12月28日（水）

忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

登米市の人口・世帯数 （平成23年10月末現在）

地区	世帯数	人 口		
		男	女	計
迫	7,414	10,470	11,224	21,694
登米	1,838	2,536	2,800	5,336
東和	2,477	3,536	3,767	7,303
中田	4,737	7,862	8,259	16,121
豊里	2,046	3,339	3,484	6,823
米山	2,824	4,946	5,191	10,137
石越	1,614	2,706	2,814	5,520
南方	2,561	4,348	4,654	9,002
津山	1,234	1,833	1,965	3,798
合計	26,745	41,576	44,158	85,734

市内の交通事故発生状況 （平成23年10月末現在）

（佐沼・登米警察署調べ）

	H23	H22	増減数
人身事故発生件数	240件	279件	△39件
死者数	3件	2件	1件
負傷者数	321件	377件	△56件
物損事故発生件数	1,440件	1,233件	207件

（平成23年1月からの延べ件数）

●警察署からのお知らせ

▶道路を横断するときは、横断歩道を渡りましょう。▶夕暮れ時は早めの点灯「4時ライト・オン」を実践しましょう。

編集室から

▶福島第一原発事故による放射線問題が連日報道されています。市にも食や産業など、各方面に大きな影を落としています。今月号ではその「放射能」について正しく理解し、安心してこの地域で生活を送るため、基礎知識や市の問題改善に向けた対策などをお知らせしました。▶今月は「師走」。体調管理に注意して楽しい年末をお過ごしください。（猪股）

所得の申告相談について

所得の申告相談は、毎年2月10日頃から3月15日まで行っています。各地区ごとの受付世帯数は、【表1】のとおりです。

これまでは、各地区とも同じ期間で実施してきましたが、地区によって受付世帯数に違いがあることから、申告世帯数に合わせた申告相談日に見直しを検討しています。

詳しい日程などについては、1月に配布する「所得申告相談について（ご案内）」をご覧ください。

【表1】 申告相談受付世帯数の推移

所得年 受付地区	平成17年	18年	19年	20年	21年	22年
迫	2,416	2,483	2,565	2,517	2,500	2,496
登米	1,098	1,130	1,150	1,123	1,019	958
東和	1,627	1,641	1,615	1,543	1,476	1,356
中田	2,275	2,288	2,443	2,383	2,403	2,337
豊里	1,205	1,185	1,185	1,178	1,177	1,084
米山	2,066	2,151	1,921	1,966	1,868	1,774
石越	1,257	1,217	1,243	1,139	1,096	1,049
南方	1,421	1,426	1,523	1,407	1,369	1,342
津山	930	1,021	943	928	840	744
合計	14,295	14,542	14,588	14,184	13,748	13,140

【問い合わせ】 総務部税務課 市民税係 ☎ 0220 (22) 2163

「手話講座」 受講生を募集します

手話と聴覚障害について、楽しく学ぶ講座です。

【日時】 ※全5回（平成24年）

回	月日	時間
1	1月17日（火）	午前9時30分 ～ 午前11時30分
2	1月20日（金）	
3	1月25日（水）	
4	1月27日（金）	
5	1月31日（火）	

【場所】 市役所南方庁舎
2階中会議室
※エレベーターあり

【対象者】 市内に在住または勤務している人で、障害福祉や手話に関心がある人

【講師】 市手話通訳相談員

【学習内容】 聴覚障がい者や手話についての理解、あいさつ・自己紹

介・簡単な会話

【募集人員】 20人程度

【受講料】 無料

【申込方法】 電話、ファクシミリ

※ファクシミリの場合は住所、氏名、電話番号を記入の上、手話講座受講希望と明記してください。

【申込期限】 12月16日（金）

【申し込み・問い合わせ】

福祉事務所生活福祉課
障害福祉係

☎ 0220 (58) 5552

FAX 0220 (58) 2375

石ノ森章太郎ふるさと記念館 2011 光のページェント開催

石ノ森章太郎ふるさと記念館、冬の風物詩となっている光のページェント。記念館前庭を主会場とし、美しいオルゴールのメロディと共に、約3万5千球の電飾が幻想的な世界を創り出します。

ことしから環境に優しい1万球のLED装飾を取り入れた新スポット

もありますので、ご家族・お友達などお誘い合わせの上、ぜひお越しください。

【期間】 12月1日（木）～31日（土）

【点灯時間】 午後5時～午後9時

【場所】 石ノ森章太郎ふるさと記念館庭園内

【入場料】 庭園内の散策は無料

※閉館時間まで展示室を閲覧する場合は入館料が必要です。

【駐車場】 約70台駐車可能、駐車料金は無料です。

【問い合わせ】

石ノ森章太郎ふるさと記念館

☎ 0220 (35) 1099



熊谷 心音ちゃん
(南方町梶沼・正彦さん)



加藤 のぞみちゃん
(米山町的場・秀幸さん)



奥山 友貴ちゃん
(米山町新町・浄啓さん)



伊藤 葵ちゃん
(米山町吉田・仁さん)



9月16日までの
3歳児健診（3歳6
カ月～7カ月児）で
おし歯がなかった子
は、市内7地区で
41人中23人でした

※（ ）内には申し出があった保護者の名前を掲載しています。



相澤 恵雅くん
(迫町萩洗・雅博さん)



星 さゆりちゃん
(南方町板倉・喜悦さん)



地紙 衣春ちゃん
(南方町砥落・洋幸さん)



地紙 羽春ちゃん
(南方町砥落・洋幸さん)



源 遥馬くん
(迫町五日町・貞継さん)



千葉 壮太くん
(迫町飯屋・孝浩さん)



庄司 光くん
(迫町萩洗・英孝さん)



加藤 凜音くん
(迫町八幡・千明さん)



阿部 暁也くん
(迫町鉄砲丁・聖弘さん)



伊藤 孝太くん
(中田町森六荒谷・清子さん)



鴫田 祐樹くん
(東和町錦織5区・裕美さん)



小野寺 彩梅ちゃん
(迫町大綱南・成巳さん)



飯塚 萌衣ちゃん
(迫町舟橋・教城さん)



阿部 結愛ちゃん
(迫町大綱南・良さん)



南浦 愛恵ちゃん
(石越町第八・洋州さん)



三浦 優芽ちゃん
(中田町ニッ木・航さん)



佐藤 友結ちゃん
(中田町長崎・健太さん)



山内 稔弥くん
(中田町下道・香奈子さん)



佐藤 遼太郎くん
(中田町加賀野二・静樹さん)

市からの お知らせ

市営住宅入居者募集

◆中田加賀野住宅6号・11号
(中田町石森字加賀野一丁目12番地3)
募集戸数 2戸(4DK)
家賃月額 24,000円~35,800円
駐車場 あり

◆米山今泉住宅1棟23号
(米山町字桜岡今泉39番地2)
募集戸数 1戸(3DK)
家賃月額 21,700円~32,300円
駐車場 あり

◆石越田上住宅7号
(石越町南郷字芦倉101番地5)
募集戸数 1戸(2K)
家賃月額 4,200円~6,300円
駐車場 なし

【募集対象者】
現に住宅に困っている世帯

【入居資格】
①入居収入基準が15.8万円以下であること(小学校就学前の子どものいる世帯、身体障がい者、60歳以上の人は21.4万円以下)。
※収入基準の算出は、入居予定者の合計所得から世帯主以外の入居予定者1人につき38万円を控除し、12カ月で割った金額。

②同居する親族がいること(婚姻予定も可)。
※原則として単身での入居はできませんが、60歳以上の人(ただし、特例として平成18年4月1日現在で50歳以上の人も可)、身体障がい者(1~4級)・精神・知的障がい者は単身入居することができます。
③入居者全員に市税の滞納がないこと。
④現に市営住宅に入居している人は、申し込みできません。
⑤申込者または同居予定者が暴力団員でないこと。

【申し込み】
各総合支所市民課(中田総合支所を除く)および建設部住宅都市整備課で受け付けします。
※各住宅に重複して申し込みすることはできません。
【申込期限】 12月15日(木)
【問い合わせ】
建設部住宅都市整備課
住宅管理係
☎ 0220 (34) 2316

多重債務者無料法律相談 と多重債務110番の日

■多重債務者無料法律相談
【日時】 12月9日(金)、22日(木)
午後1時15分~4時
【場所】 迫にぎわいセンター
※事前に予約が必要です。
【担当弁護士・司法書士】
9日=柳瀧勝一(司法書士)
22日=開発健次(弁護士)
■多重債務110番の日
【日時】 12月12日(月)、26日(月)
午前9時~午後7時
12月18日(日)
午前9時~午後5時

※この日以外でも相談受付を行っています。
受付時間=午前8時30分~午後5時(土曜・日曜・祝日・年末年始を除く)

【場所】 市役所中田庁舎2階
【相談料】 無料
【相談専用電話番号】
☎ 0220 (34) 2308
【問い合わせ】
産業経済部商工観光課
商工業振興係
☎ 0220 (34) 2734

12月の普通救命講習会

【日時】 12月18日(日)
午前9時~正午
【場所】 消防防災センター
【申込期限】 12月12日(月)まで
【申込方法】 消防署・各出張所に備え付けてある受講申込書に必要事項を記入の上、直接提出または電話で申し込みください。
【問い合わせ】 消防署救急係
☎ 0220 (22) 2119

冬道は「急」のつく運転はダメ!

冬道は、路面が雪や氷に覆われ「滑りやすい・見えにくい」などの危険があり、スリップ事故や視界不良による事故が多発します。早めにタイヤ交換を行い、以下のことに気をつけましょう。

- 急発進
- 急ブレーキ
- 急ハンドル



夜間相談窓口開設日

市税、税外4債権(住宅使用料・保育料・幼稚園授業料・給食費)に関する納付相談に応じます。
【日時】 12月22日(木)
午後8時まで
【場所】 市役所迫庁舎1階
総務部税務課 徴収対策係
【問い合わせ】
総務部税務課 徴収対策係
☎ 0220 (22) 2169

障害者しごと相談

【相談日時】 12月27日(火)
午前 ①9時30分~ ②11時~
午後 ①1時30分~ ②3時~
【場所】 県東部保健福祉事務所
登米地域事務所(登米保健所)
【相談担当】 障害者就業・生活支援センター「ゆい」
【申し込み・問い合わせ】
障害者就業・生活支援センター「ゆい」
☎ 0220 (21) 1011
福祉事務所生活福祉課
障害福祉係
☎ 0220 (58) 5552
※この日以外でも相談を受け付けていますので、ご連絡ください。

市民プールからの お知らせ

市民プールでは、皆さんが利用しやすいように10月1日から営業時間を延長しています。

一人で悩まずに相談を

12月の「こころの相談」

- 眠れない、気分が落ち込む、イライラする
- 家庭や職場、学校などで対人関係がうまくいかない
- 人との付き合いがあっくうだ
- お酒がやめられない
- 物忘れが気になる、認知症による問題行動でどうしたらいいかわからない
- 精神疾患を抱えている本人や家族、関係者など

相談は無料で、秘密は守られます。また、事前に申し込みが必要です。※居住地以外のところでも相談できます。

地区	日(曜)	場所	担当	申し込み電話番号
登米	6日(火)	登米総合支所	精神科医師	☎ 0220 (52) 5054
豊里	2日(金)	豊里公民館	精神保健福祉士	☎ 0225 (76) 4113
南方	20日(火)	南方保健センター	精神科医師	☎ 0220 (58) 2113
津山	20日(火)	津山ふれあいセンター	精神科医師	☎ 0225 (68) 3114

不明な点は、各総合支所市民課 健康づくり係まで問い合わせください(南方地区にお住まいの方は、健康推進課に問い合わせください。)

健康維持のため、ぜひご利用ください。

【営業時間】
平日：午前10時~午後9時
日曜・祝日：午前10時~午後5時
【休館日】 毎週水曜日

【無料開放日】
毎週土曜日は、市内小中学生を対象に無料開放日になっています。利用の際は、プール利用カードを持参してください。

【利用料金】
大人=550円、高校生=400円、
小人(小中学生)=300円
幼児=無料
※3歳未満は利用できません。

【登録会員料金】
6カ月登録会員=16,820円
(6カ月有効)

3カ月登録会員=8,500円
(3カ月有効)
お試し1カ月登録会員=3,000円
※初回のみ対象
【問い合わせ】 市民プール
☎ 0220 (22) 5492

歴史博物館臨時閉館の お知らせ

歴史博物館は、くん蒸(消毒)に伴う整理作業のため下記の期間臨時閉館します。

【閉館期間】
12月15日(木)~
平成24年1月4日(水)
【問い合わせ】 歴史博物館
☎ 0220 (21) 5411

DUSKIN あなたの喜ぶ顔が見たい。あなたの暮らしを快適にするダスキン。 広告

家族に代わってお手伝い

「介護のお手伝い」や「お食事づくり」など
お客さまのお困りごとに対応いたします。

ダスキンあさのホームインステッド 登米ステーション

〒987-0511 登米市迫町佐沼字江合1-5-1
フリーアクセス 0120-22-5199

保育所ちびっランド佐沼園 広告

園児募集

「信頼と実績」全国600園以上の日本最大の保育所チェーン

入園要項

- ①対象.....6ヶ月~6歳
- ②一時保育...¥530~
- ③月保育...¥29,930~
- ④保育時間...7:30~19:00
- ⑤保育日.....年中無休
- ⑥兄弟割引有り※料金は年齢によって異なります。

お問い合わせ TEL.0220-44-4937 受付時間/年中無休 7:30~19:00
お申し込みは イオンタウン佐沼内(宮脇書店隣) 登米市南方町新島前46-1

東日本大震災被災者の皆様に心からお見舞い申し上げます 広告

まごころ込めてお手伝いいたします

44th (株)国分や葬祭店

経済産業大臣認可 全葬連 宮城県葬祭業協同組合加盟店
http://www.zensoren.or.jp/ http://www.miyagi-sougi.com/

提携協力団体/COOPみやぎ生協・JP日本郵政グループ労組・宮交共済会・JAM・勾当台クラブ・etc

【本社】☎42-2105 ◆米谷店ショールーム 登米市米谷町元町ホール ☎53-2323 [登米店]☎52-3906

大崎市民病院登録医院 広告

わんや産婦人科

新しい命の誕生は、たくさんの笑顔と共に...

受付時間 月・火・水・金 8:30~12:00 14:30~18:30 土 8:30~13:00
木 1ヶ月検診・予約診療 お薬診療受付いたします

医学博士 院長 太田 司 医学博士 医師 柏館直子
TEL. 0229-21-0303 わんや産婦人科 検索

大崎市古川駅南3-11-2 (イオン古川店すぐそば)

12月・1月の休日当番医・歯科休日当番医

月 日	休日急患当番医【第1次診療】 ☎ 0220 (22) 2084 (医師会)		歯科休日当番医	
12/4(日)	市立米谷病院	東和町	☎ 0220 (42) 2007	水の里歯科医院 東和町 ☎ 0220 (42) 3715
11(日)	二瓶内科胃腸科医院	迫町	☎ 0220 (22) 6508	ごとう歯科医院 迫町 ☎ 0220 (22) 7111
18(日)	島 医 院	南方町	☎ 0220 (29) 6056	フジ歯科クリニック 迫町 ☎ 0220 (22) 7751
23(月)	田 中 医 院	迫町	☎ 0220 (22) 1155	ちば歯科クリニック 迫町 ☎ 0220 (22) 6007
25(日)	おおともクリニック	津山町	☎ 0225 (68) 3210	プ レ ミ ア 歯 科 南方町 ☎ 0220 (23) 2038
29(木)				ホ ワ イ ト 歯 科 迫町 ☎ 0220 (22) 8145
30(金)				高 橋 歯 科 医 院 登米町 ☎ 0220 (52) 3210
31(土)	大 坂 医 院	中田町	☎ 0220 (34) 6625	高橋歯科クリニック 迫町 ☎ 0220 (22) 7411
平成24年 1/1(日)	八木小児科医院	迫町	☎ 0220 (22) 2566	プ レ ミ ア 歯 科 南方町 ☎ 0220 (23) 2038
2(月)	わたなべ内科クリニック	迫町	☎ 0220 (21) 5335	フジ歯科クリニック 迫町 ☎ 0220 (22) 7751
3(火)	佐 幸 医 院	迫町	☎ 0220 (22) 7003	プ レ ミ ア 歯 科 南方町 ☎ 0220 (23) 2038
【第2次診療】 登米市民病院 ☎ 0220 (22) 5511			○診療時間 9:00~17:00 (プレミアム歯科は10:00~18:00)	
○診療時間 9:00~17:00 ○休日・夜間診療案内 ☎ 0229 (24) 2267 (24時間)			【問い合わせ】 ※月曜~金曜日(休日を除く) 市民生活部健康推進課 ☎ 0220 (58) 2116	

※当番医は、変更になることがあります。各医療機関に確認の上、受診してください。

最近あなたに、こんなことはありませんか？

疲れているのに、2週間以上眠れない日が続いている。

食欲がなく、体重が減っている。

動きざかりの人や高齢者の自殺が増えていきます。大切な人の心の変化に気づくことができたら・・・

こんなときは、かかりつけ医や相談機関に相談しましょう。
～不眠が続くのは、心のSOSかもしれません～

あなたの大切な家族にこんな変化はありませんか？

- 表情が暗い
- 落ち着きがない
- 遅刻・早退・欠勤が多い
- 仕事のミスや事故が目立つ
- 飲酒量が増える
- 交流を避けるようになる



「いつもとちがう」と気づいたら、「眠れてますか？」のひとことから声をかけ、心配しているという気持ちを伝えてください。そして、かかりつけ医や相談機関に相談することをすすめましょう。本人が嫌がる時は、気づいた人が専門家へ相談し、アドバイスを受けることもできます。

【相談機関】

- 登米保健所(母子・障害班) ☎ 0220 (22) 6118 (受付時間: 午前8時30分~午後5時15分)
- 登米市市民生活部健康推進課 ☎ 0220 (58) 2116 (受付時間: 午前8時30分~午後5時15分)



宮城県 こども夜間 安心コール

夜間の子どもの病気に、経験豊富な看護師が電話でお答えします。

こんなとき

- ◇お子さんの急な発熱
- ◇お子さんの急なケガ

すぐに受診させた方が良いのか、様子をもてても大丈夫なのか迷ったときに。

相談電話

- ◇プッシュ回線の固定電話、携帯電話からは局番なしで **#8000**
- ◇プッシュ回線以外の固定電話、PHSなどから **022 (212) 9390**

◆相談日時 毎日午後7時から午後11時まで

※相談はあくまでも助言であり、診療は行いませんのでご了承願います。

【問い合わせ】 県保健福祉部医療整備課 地域医療班 ☎022 (211) 2622



大切な“いのち”を守るため 献血にご協力ください

12/3(日)	イオンタウン 佐沼 ※骨髓バンクの登録も受付しています	10:00~12:00 ----- 13:00~16:30	全 血
18(日)	みやぎ生協加賀野店	10:00~12:00 ----- 13:00~16:30	
28(火)	ヨークベニマル 佐沼店	10:00~12:00 ----- 13:00~16:00	

【問い合わせ】 市民生活部健康推進課 健康推進係 ☎ 0220 (58) 2116

ひとりで悩まないで！
登米いのちホットテレホン
毎月1日は登米「いのちを育む日」
はなそう とめ
☎ **0120(870)108**

- 登米いのちホットテレホンは・・・
- 24時間いつでもかけられます。
- 名前を名乗る必要はありません。
- 特定の宗教や思想、政党とは関わりありません。
- 電話相談員は、2年間の研修を終了し、認定された人たちです。
- 固定電話のほか携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

お気軽に相談下さい	<p>人と環境への新しい優しさを目指して</p> <p>株式会社 清建 環境プロバイダ</p> <p>本社/〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3 TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658</p>	<p>仙台(営)/〒981-3133 宮城県仙台市泉区泉中央3丁目9-7 さくらビル2F 広告 TEL.022-797-5930 FAX.022-797-6980</p> <p>南三陸(営)/〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313 TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122 URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp</p>
	<p>有限会社 清建物流</p> <p>TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535</p> <p>本社/〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1</p>	<p>有限会社 リースキン宮城</p> <p>TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495</p> <p>〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル)</p>

安心・安全・安価で忘年会予約承り中 広告

お料理 2,000円より承ります (バス送迎無料)

株式会社 刺烹くまがい

- 本社/登米市中田中学校通り TEL.0220-34-5002(代)
- 総合センター/中田総合支所通り TEL.0220-34-8707
- 花泉営業所/一関市花泉町駅前通り TEL.0191-82-2946

株式会社 なかた葬祭 **誠香社** 24時間電話受付 34-4856(代) 広告

とよま斎苑 ～メモリアルホール～	中田庁舎前「80名様可」 ～葬祭会館～	中田総合支所通り「100名様可」 ～葬祭ホール～
---------------------	------------------------	-----------------------------

とよま斎苑 せいか苑 せいか苑 西ホール

祭壇+葬具一式・20万円 会館使用料無料・光熱費1日1万円
自宅葬も同じ値段です。

福祉葬儀一式15万円、自宅葬壇も同じ料金です。(生活保護世帯対象)

「登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています」

「登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています」



津山町ベタンク協会 会長

佐々木 良幸 さん

ベタンクは高齢者にも気軽に楽しめるスポーツです。ベタンクを通して「腰痛が良くなった」という会員の声もあります。興味のある人は、どなたでも気軽に参加してください。



津山町ベタンク協会 (津山)

津山町ベタンク協会は、健康維持や体力増進を目的に、平成18年に結成し、現在は会員14人で活動しています。

通年は、毎週火曜日に林業センターで練習を行っています。ですが、今年は震災の関係でグラウンドが使用できなかつたため、老人憩いの家の敷地を整備し、練習に励みました。その結果、9月16日に開催された登米市シニアスポーツ大会では3位に入賞し、3年連続で県大会出場を果たすことができました。

協会では、地域の同年代の仲間同士で声を掛け合い、和気あいあいと会話をを楽しむことで友愛を深めています。

【問い合わせ】

会長 佐々木良幸 宅 0225 (68) 2333

スマイルライフ 30

おいしい! 楽しい! 米粉クッキング

コメミルク アイス



【考案者】 渡辺 眞子 さん (迫)

◆材料【2人分】

- ケーキ用米粉... 50g 牛乳... 100cc
はちみつ... 大さじ1 ミント... 2枚
水あめ... 大さじ1と1/2
ポーションミルク... 10cc

◆作り方

- ①鍋に、牛乳、ケーキ用米粉を入れ、泡立器で混ぜる。
②中火にかけ、泡立器で混ぜながらクリーム状にする
③火からおろし、水あめ、はちみつを入れ、全体になじませる。
④ポーションミルクを加える。
⑤粗熱がとれるまで冷ます。
⑥冷蔵庫に入れ、7~8時間冷やして固める。
⑦スプーンですくって盛りつけし、ミントをかざる。

【ホームページでそのほかのレシピも紹介しています】

日本共育プロジェクト主催事業

もう君を一人ぼっちにはしない!

復興祈願 大X'mas 祭

【日時】 12月24日(土) 午前10時~午後7時30分
【場所】 登米市迫体育館・中江中央公園ほか
【入場料】 無料

3月11日に発生した「東日本大震災」から間もなく9カ月。震災の被害を受けた被災者や支援に携わる人を対象に、関西京都今村組の今村克彦氏が代表を務める「日本共育プロジェクト」が中心となり、明日への希望や意欲を見出すための復興イベントを開催します。

【内容】(都合により変更する場合があります)

- ◎迫体育館パフォーマンスステージ
10:00~ YOSAKOIチームの演舞
16:30~ 関西京都今村組X'mas LIVE
◎中江中央公園
11:00~ 復興市
(南三陸や京都から多数出店)
18:15~ (予定) グランドフィナーレ

当日、プレゼント交換を行います。クリスマスプレゼントをご持参ください。(手作り大歓迎、もしくは300円程度のもの)

【問い合わせ】

「もう君を一人にしない」実行委員会
委員長 早坂拓也 (郷友連合とめつきゅう会長)
☎ 090 (5839) 8916



モバイルとめ (携帯電話版ホームページ)

http://www.city.tome.miyagi.jp/m/



登米市メール配信サービス (防災や防犯、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします)

http://tomacity.mail-cpt.jp/